



一般社団法人日本アマチュア無線連盟

第 1 回定時社員総会

- 日 時 平成 2 4 年 6 月 2 4 日 (日) 午後 1 時開会
- 会 場 住友不動産ベルサール神田 Room 1・2・3
東京都千代田区神田美土代町 7 (住友不動産神田ビル 3 階)
- 次 第
 - 1 開会
 - 2 会長挨拶
 - 3 議長・副議長指名
 - 4 議長挨拶
 - 5 総会成立審査
 - 6 書記・議事録署名人指名
 - 7 議事
 - 第 1 号議題 平成 23 年度決算の件
 - 第 2 号議題 役員選任の件
 - 第 3 号議題 役員報酬の件
 - 第 4 号議題 名誉会員の推挙の件
 - 8 報告事項
 - (1) 平成 23 年度事業報告
 - (2) 平成 24 年度収支予算
 - (3) 平成 24 年度事業計画
 - 9 閉会

議案書 目次

<議事>

第1号議題	平成23年度決算の件	1 ページ
	(社 団 法 人) H23 年 4 月 1 日 ~同年 10 月 31 日	3 ページ
	(一般社団法人) H23 年 11 月 1 日 ~24 年 3 月 31 日	19 ページ
参考資料		
	(1)(年間通期) H23 年 4 月 1 日~24 年 3 月 31 日	33 ページ
	(2)公益目的支出計画実施報告書	39 ページ

第2号議題	役員選任の件	53 ページ
第3号議題	役員報酬の件	55 ページ
第4号議題	名誉会員の推挙の件	57 ページ

<報告事項>

(1)平成 23 年度事業報告	59 ページ
(社 団 法 人) H23 年 4 月 1 日 ～同年 10 月 31 日	61 ページ
(一般社団法人) H23 年 11 月 1 日 ～24 年 3 月 31 日	85 ページ
(年 間 通 期) H23 年 4 月 1 日 ～24 年 3 月 31 日	105 ページ
(2)平成 24 年度収支予算	133 ページ
(3)平成 24 年度事業計画	139 ページ

第 1 号議題 平成 23 年度決算の件

社団法人 日本アマチュア無線連盟

平成23年度 決算の件

(平成23年4月1日から同年10月31日まで)

一般社団法人日本アマチュア無線連盟

注：正味財産増減計算書の計算期間について

当年度(旧法人)：(平成23年4月1日から同年10月31日までの7ヵ月間)

前年度(旧法人)：(平成22年4月1日から平成23年3月31日までの1年間)

貸 借 対 照 表

平成23年10月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	213,484,068	240,478,093	△ 26,994,025
有価証券	30,000,000		
未収金	12,762,638	12,916,841	△ 154,203
仮払金	3,027,261	3,072,071	△ 44,810
棚卸資産	7,862,505	10,800,802	△ 2,938,297
貯蔵品	729,874	852,218	△ 122,344
貸倒引当金	△ 47,501	△ 54,726	7,225
流動資産合計	267,818,845	268,065,299	△ 246,454
2 固定資産			
(1) 特定資産			
会費(前納)積立資産	45,687,308	45,687,308	0
会館建設積立資産	976,211,944	1,013,820,580	△ 37,608,636
退職給付引当資産	100,606,602	100,545,402	61,200
衛星積立資産	125,805,121	126,155,121	△ 350,000
災害積立資産	8,677,258	8,677,258	0
特定資産合計	1,256,988,233	1,294,885,669	△ 37,897,436
(2) その他固定資産			
建物	5,868	14,083	△ 8,215
機械装置	4,753,103	5,842,175	△ 1,089,072
備品	626,650	1,354,388	△ 727,738
造作	248,278	273,036	△ 24,758
土地	23,932,000	23,932,000	0
敷金	12,922,000	18,719,800	△ 5,797,800
電話加入権	1,027,144	1,027,144	0
ソフトウェア	3,786,789	3,012,391	774,398
その他固定資産合計	47,301,832	54,175,017	△ 6,873,185
固定資産合計	1,304,290,065	1,349,060,686	△ 44,770,621
資産合計	1,572,108,910	1,617,125,985	△ 45,017,075
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,043,783	1,103,873	△ 60,090
仮受金	20,896,110	7,586,243	13,309,867
預り金	484,500	532,952	△ 48,452
前受会費	91,232,590	199,841,640	△ 108,609,050
未払消費税等	1,153,500	402,300	751,200
賞与引当金	10,728,667	6,437,200	4,291,467
流動負債合計	125,539,150	215,904,208	△ 90,365,058
2 固定負債			
退職給付引当金	131,578,125	130,080,000	1,498,125
固定負債合計	131,578,125	130,080,000	1,498,125
負債合計	257,117,275	345,984,208	△ 88,866,933
III 正味財産の部			
1 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	1,314,991,635	1,271,141,777	43,849,858
正味財産合計	(1,156,381,631)	(1,194,340,267)	△ 37,958,636
正味財産合計	1,314,991,635	1,271,141,777	43,849,858
負債及び正味財産合計	1,572,108,910	1,617,125,985	△ 45,017,075

正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成23年10月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	10,388,018	23,284,685	△ 12,896,667
特定資産受取利息	5,488,682	8,530,185	△ 3,041,503
特定資産売却益	4,899,336	9,316,587	△ 4,417,251
特定資産評価益	0	5,437,913	△ 5,437,913
② 受取入金	2,132,000	3,264,000	△ 1,132,000
正員受取入金	2,097,000	3,226,000	△ 1,129,000
准員受取入金	35,000	38,000	△ 3,000
③ 受取会費	307,877,100	338,885,830	△ 31,008,730
正員受取会費	293,384,400	322,062,812	△ 28,678,412
家族会員受取会費	7,670,600	8,168,300	△ 497,700
准員受取会費	4,602,100	5,934,718	△ 1,332,618
賛助会員受取会費	2,220,000	2,720,000	△ 500,000
④ 事業収益	20,676,585	40,451,334	△ 19,774,749
賞 典 収 益	1,199,162	2,961,111	△ 1,761,949
刊 行 物 収 益	13,186,423	25,710,723	△ 12,524,300
監 修 収 益	210,000	375,000	△ 165,000
印 税 収 益	0	74,700	△ 74,700
広 告 収 益	6,081,000	11,329,800	△ 5,248,800
⑤ 雑収益	13,423,312	14,646,965	△ 1,223,653
雑 収 益	13,367,523	14,502,605	△ 1,135,082
受 取 利 息	55,789	144,360	△ 88,571
経 常 収 益 計	354,497,015	420,532,814	△ 66,035,799
(2) 経常費用			
① 会員事業費	207,218,079	372,109,266	△ 164,891,187
地 方 本 部 費	8,808,755	21,405,681	△ 12,596,926
諸 給 与	36,179,270	72,484,764	△ 36,305,494
賞与引当金繰入額	6,393,000	3,835,800	2,557,200
退職給付費用	2,646,116	5,870,700	△ 3,224,584
事務消耗品費	501,389	1,256,128	△ 754,739
事務印刷費	196,269	313,305	△ 117,036
通 信 費	1,476,630	1,221,774	254,856
旅 費 交 通 費	1,904,495	3,546,888	△ 1,642,393
福 利 厚 生 費	6,831,689	13,681,306	△ 6,849,617
渉 外 費	0	0	0

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
賃 借 料	8,479,751	18,350,790	△ 9,871,039
光 熱 水 道 料	415,846	941,008	△ 525,162
租 税 公 課	6,728,238	11,675,194	△ 4,946,956
雑 費	267,449	487,991	△ 220,542
J . ニ ュ ー ス 費	33,085,080	49,468,025	△ 16,382,945
Q S L 費	41,171,956	73,491,183	△ 32,319,227
広 報 活 動 費	20,859,975	29,301,773	△ 8,441,798
A R D F 費	1,049,016	3,005,398	△ 1,956,382
賞 典 費	1,843,637	5,103,616	△ 3,259,979
諸 委 員 会 費	610,671	1,851,716	△ 1,241,045
ク ラ ブ 費	320,966	133,724	187,242
監 視 監 査 費	310,000	310,000	0
機 械 化 事 務 費	9,917,327	17,488,438	△ 7,571,111
会 員 事 務 費	8,867,242	16,190,562	△ 7,323,320
設 備 機 器	1,772,066	3,963,295	△ 2,191,229
国 際 協 力 費	3,727,211	10,010,064	△ 6,282,853
衛 星 ・ 研 究 開 発 費	1,074,904	2,177,874	△ 1,102,970
減 価 償 却 費	1,230,106	3,669,643	△ 2,439,537
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	549,025	872,626	△ 323,601
②刊行物事業費	25,275,565	45,014,466	△ 19,738,901
諸 給 与	3,715,150	12,130,900	△ 8,415,750
賞 与 引 当 金 繰 入 額	796,667	478,000	318,667
退 職 給 付 費 用	321,475	883,800	△ 562,325
事 務 消 耗 品 費	40,467	76,270	△ 35,803
事 務 印 刷 費	0	120,000	△ 120,000
通 信 費	214,136	199,139	14,997
旅 費 交 通 費	139,670	295,194	△ 155,524
福 利 厚 生 費	606,774	2,012,768	△ 1,405,994
賃 借 料	1,806,037	3,217,753	△ 1,411,716
光 熱 水 道 料	91,573	156,829	△ 65,256
租 税 公 課	1,440,108	2,490,689	△ 1,050,581
雑 費	742	742	0
刊 行 物	14,077,193	19,400,365	△ 5,323,172
機 械 化 事 務 費	1,784,790	2,937,252	△ 1,152,462
雑 損	0	560,039	△ 560,039
減 価 償 却 費	166,479	0	166,479
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	74,304	0	74,304
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	0	54,726	△ 54,726

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
③管理費	78,160,738	143,184,723	△ 65,023,985
総 会 費	8,034,176	18,743,150	△ 10,708,974
理 事 会 費	1,491,961	3,755,256	△ 2,263,295
評 議 員 会 費	647,582	1,450,367	△ 802,785
連 絡 会 費	510,423	4,509,591	△ 3,999,168
諸 給 与	22,694,446	43,194,106	△ 20,499,660
賞与引当金繰入額	3,539,000	2,123,400	1,415,600
退職給付費用	1,653,534	5,486,200	△ 3,832,666
役員退職慰労金	0	5,200,000	△ 5,200,000
事務消耗品費	421,902	934,716	△ 512,814
事務印刷費	243,188	832,751	△ 589,563
通信費	808,439	2,952,752	△ 2,144,313
旅費交通費	1,220,732	2,629,101	△ 1,408,369
福利厚生費	3,701,165	6,916,728	△ 3,215,563
図書費	139,047	390,731	△ 251,684
渉外費	93,571	371,953	△ 278,382
賃借料	5,272,197	9,542,743	△ 4,270,546
光熱水道料	288,832	494,142	△ 205,310
修繕費	921,714	1,912,061	△ 990,347
租 税 公 課	1,488,708	2,633,758	△ 1,145,050
雑 費	4,812,210	6,509,396	△ 1,697,186
機械化事務費	5,157,975	8,808,360	△ 3,650,385
選挙費	11,980,621	12,993,461	△ 1,012,840
減価償却費	453,198	0	453,198
ソフトウェア償却	202,273	800,000	△ 597,727
特定資産評価損	2,383,844	0	2,383,844
経 常 費 用 計	310,654,382	560,308,455	△ 249,654,073
当期経常増減額	43,842,633	△ 139,775,641	183,618,274
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①貸倒引当金戻入益	7,225	0	7,225
経 常 外 収 益 計	7,225	0	7,225
当期経常外増減額	7,225	0	7,225
当期一般正味財産増減額	43,849,858	△ 139,775,641	183,625,499
一般正味財産期首残高	1,271,141,777	1,410,917,418	△ 139,775,641
一般正味財産期末残高	1,314,991,635	1,271,141,777	43,849,858
Ⅱ 正味財産期末残高	1,314,991,635	1,271,141,777	43,849,858

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

- (1) 時価のある満期保有目的並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券の評価基準及び評価方法
期末時の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
移動平均法に基づく原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却について
建物 は 定額法、機械装置、備品及び造作は定率法、無形固定資産は定額法により実施している。
- (4) 引当金の計上基準について
賞与引当金は、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
貸倒引当金は、債権の貸倒れによる損失に備えるため、売掛金の残高に対して1%を計上している。
退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加高	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
会費(前納)積立資産	45,687,308	0	0	45,687,308
会館建設積立資産	1,013,820,580	167,167	37,775,803	976,211,944
退職給付積立資産	100,545,402	3,593,175	3,531,975	100,606,602
衛星積立資産	126,155,121	264,750	614,750	125,805,121
災害積立資産	8,677,258	0	0	8,677,258
合 計	1,294,885,669	4,025,092	41,922,528	1,256,988,233

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特 定 資 産				
会費(前納)積立資産	45,687,308	0	45,687,308	0
会館建設積立資産	976,211,944	0	976,211,944	0
退職給付積立資産	100,606,602	0	0	100,606,602
衛星積立資産	125,805,121	0	125,805,121	0
災害積立資産	8,677,258	0	8,677,258	0
合 計	1,256,988,233	0	1,156,381,631	100,606,602

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	70,400	64,532	5,868
機 械 装 置	75,982,965	71,229,862	4,753,103
備 品	122,798,955	122,172,305	626,650
造 作	2,905,000	2,656,722	248,278
ソ フ ト ウ ェ ア	8,563,900	4,777,111	3,786,789
合 計	210,321,220	200,900,532	9,420,688

財 産 目 録

平成23年10月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金		
現金手許有高	54,248,427	
当座預金		
三菱東京UFJ銀行駒込支店	34,328,213	
普通預金		
三井住友銀行 巣鴨支店 外	73,643,583	
郵便振替等		
ゆうちょ銀行	17,023,845	
定期預金		
中央三井信託銀行 本店営業部 外	34,240,000	
有価証券		
三菱UFJキャッシュ・ファンド	30,000,000	
未収金		
売掛金	4,750,068	
会費等	6,200,144	
有価証券利息	1,765,252	
その他	47,174	
仮払金		
ハムフェア	1,091,550	
その他(前払金等)	1,935,711	
棚卸資産	7,862,505	
貯蔵品	729,874	
貸倒引当金	△ 47,501	
流動資産合計		267,818,845
2 固定資産		
(1) 特定資産		
会費(前納)積立資産		
会費(前納)積立預金		
三菱東京UFJ銀行駒込支店	45,687,308	
会館建設積立資産		
会館建設積立預金		
三菱東京UFJ銀行駒込支店 外	674,101,744	
会館建設積立有価証券		
第19回三菱東京UFJ銀行債券外	302,110,200	
退職給付引当資産		
退職給付引当預金		
中央三井信託銀行 本店営業部 外	70,331,202	
退職給付引当有価証券		
第19回三菱東京UFJ銀行社債	30,275,400	
衛星積立資産		
衛星積立預金		
三菱東京UFJ銀行駒込支店	22,405,121	
衛星積立有価証券		
第6回三菱東京UFJ銀行社債	103,400,000	
災害積立資産 預金		
三菱東京UFJ銀行駒込支店	8,677,258	
特定資産合計	1,256,988,233	

(単位:円)

科 目	金	額
(2)その他の固定資産		
建 物	5,868	
機 械 装 置	4,753,103	
備 品	626,650	
造 作	248,278	
土 地	23,932,000	
敷 金	12,922,000	
電 話 加 入	1,027,144	
ソ フ ト ウ ェ ア	3,786,789	
その他の固定資産合計	47,301,832	
固定資産合計		1,304,290,065
資産合計		1,572,108,910
Ⅱ 負債の部		
1 流動負債		
未 払 金		
後 納 郵 便	377,314	
コピー料金	32,172	
カード郵送料	286,750	
そ の 他	347,547	
仮 受 金		
前受分	15,376,900	
保険料預かり	3,748,000	
そ の 他	1,771,210	
預 り 金		
社 会 保 険 料 等	484,500	
前 受 会 費		
会 費	91,232,590	
未 払 消 費 税 等	1,153,500	
賞 与 引 当 金	10,728,667	
流動負債合計		125,539,150
2 固定負債		
退 職 給 付 引 当 金	131,578,125	
固定負債合計		131,578,125
負債合計		257,117,275
正味財産		1,314,991,635

平成23年10月31日現在の決算報告を上記の通り報告いたします。

平成23年12月9日

会 長 JA5MG 稲毛 章
専務理事 JE1KAB 日野岳 充

収 支 計 算 書

平成23年4月1日から平成23年10月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 特定資産運用収入	8,500,000	6,380,274	2,119,726	
特定資産受取利息収入	8,500,000	6,380,274	2,119,726	
② 入会金収入	2,800,000	2,132,000	668,000	
正員入会金収入	2,750,000	2,097,000	653,000	
准員入会金収入	50,000	35,000	15,000	
③ 会費収入	321,854,400	307,877,100	13,977,300	
正員会費収入	305,820,000	293,384,400	12,435,600	
家族会費収入	7,920,000	7,670,600	249,400	
准員会費収入	5,954,400	4,602,100	1,352,300	
賛助会費収入	2,160,000	2,220,000	△ 60,000	
④ 事業収入	57,853,000	20,676,585	37,176,415	
賞典収入	2,750,000	1,199,162	1,550,838	
刊行物収入	42,413,000	13,186,423	29,226,577	
監修収入	540,000	210,000	330,000	
印税収入	150,000	0	150,000	
広告収入	12,000,000	6,081,000	5,919,000	
⑤ 雑収入	13,134,000	18,322,648	△ 5,188,648	
雑収入	12,834,000	18,266,859	△ 5,432,859	
受取利息収入	300,000	55,789	244,211	
事業活動収入計	404,141,400	355,388,607	48,752,793	
2. 事業活動支出				
① 会員事業費支出	352,840,000	202,792,832	150,047,168	
地方本部費支出	21,000,000	8,808,755	12,191,245	
諸給与支出	65,100,000	36,179,270	28,920,730	
賞与引当金繰入支出	4,400,000	6,393,000	△ 1,993,000	
退職給付支出	0	0	0	
事務消耗品費支出	2,119,000	501,389	1,617,611	
事務印刷費支出	803,000	196,269	606,731	
通信費支出	2,884,000	1,476,630	1,407,370	
旅費交通費支出	4,452,000	1,904,495	2,547,505	
福利厚生費支出	11,960,000	6,831,689	5,128,311	
渉外費支出	450,000	0	450,000	
賃借料支出	14,207,000	8,479,751	5,727,249	

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
光熱水道料支出	730,000	415,846	314,154	
租税公課支出	10,906,000	6,728,238	4,177,762	
雑 支 出	315,000	267,449	47,551	
J. ニュース費支出	48,127,000	33,085,080	15,041,920	
Q S L 費支出	74,104,000	41,171,956	32,932,044	
広報活動費支出	31,255,000	20,859,975	10,395,025	
ARDF 費支出	1,080,000	1,049,016	30,984	
賞典費支出	4,020,000	1,843,637	2,176,363	
諸委員会費支出	3,360,000	610,671	2,749,329	
クラブ費支出	774,000	320,966	453,034	
監視監査費支出	240,000	310,000	△ 70,000	
機械化事務費支出	16,515,000	9,917,327	6,597,673	
会員事務費支出	18,846,000	8,867,242	9,978,758	
設備機器支出	5,606,000	1,772,066	3,833,934	
国際協力費支出	5,647,000	3,727,211	1,919,789	
衛星・研究開発費支出	3,940,000	1,074,904	2,865,096	
② 刊行物事業費支出	49,217,000	24,713,307	24,503,693	
諸 給 与 支 出	7,190,000	3,715,150	3,474,850	
賞与引当金繰入支出	500,000	796,667	△ 296,667	
事務消耗品費支出	203,000	40,467	162,533	
事務印刷費支出	99,000	0	99,000	
通 信 費 支 出	1,220,000	214,136	1,005,864	
旅費交通費支出	305,000	139,670	165,330	
福利厚生費支出	1,375,000	606,774	768,226	
渉 外 費 支 出	10,000	0	10,000	
賃 借 料 支 出	3,208,000	1,806,037	1,401,963	
光熱水道料支出	185,000	91,573	93,427	
租税公課支出	1,476,000	1,440,108	35,892	
雑 支 出	10,000	742	9,258	
広報活動費支出	600,000	0	600,000	
刊行物支出	27,756,000	14,077,193	13,678,807	
雑 損 支 出	1,500,000	0	1,500,000	
機械化事務費支出	3,470,000	1,784,790	1,685,210	
貸倒引当金繰入支出	110,000	0	110,000	

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
③ 管理費支出	127,726,000	78,190,889	49,535,111	
総会費支出	9,663,000	8,034,176	1,628,824	
理事会費支出	2,673,000	1,491,961	1,181,039	
評議員会費支出	679,000	647,582	31,418	
連絡会費支出	1,230,000	510,423	719,577	
諸給与支出	43,400,000	22,694,446	20,705,554	
賞与引当金繰入支出	2,900,000	3,539,000	△ 639,000	
退職給付支出	0	3,123,000	△ 3,123,000	
事務消耗品費支出	1,200,000	421,902	778,098	
事務印刷費支出	2,916,000	243,188	2,672,812	
通信費支出	1,640,000	808,439	831,561	
旅費交通費支出	2,070,000	1,220,732	849,268	
福利厚生費支出	8,105,000	3,701,165	4,403,835	
図書費支出	248,000	139,047	108,953	
渉外費支出	770,000	93,571	676,429	
賃借料支出	9,267,000	5,272,197	3,994,803	
光熱水道料支出	550,000	288,832	261,168	
修理費支出	2,000,000	921,714	1,078,286	
租税公課	4,020,000	1,488,708	2,531,292	
雑支出	6,078,000	4,812,210	1,265,790	
機械化事務費支出	8,950,000	5,157,975	3,792,025	
選挙費支出	19,367,000	13,580,621	5,786,379	
事業活動支出計	529,783,000	305,697,028	224,085,972	
事業活動収支差額	△ 125,641,600	49,691,579	△ 175,333,179	

(単位:円)

	予算額	決算額	差異	備考
Ⅱ 投資活動収支 の部				
1 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入				
会費(前納)積立資産取崩収入	30,000,000	0	30,000,000	
衛星積立資産取崩収入	10,000,000	0	10,000,000	
会館建設積立資産取崩収入	65,000,000	35,000,000	30,000,000	
退職給付引当資産取崩収入	0	3,123,000	△ 3,123,000	
敷金戻り収入	0	5,797,800	△ 5,797,800	
貸倒引当金取崩収入	0	7,225	△ 7,225	
投資活動収入計	105,000,000	43,928,025	61,071,975	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	3,501,000	3,501,000	0	
投資活動支出計	3,501,000	3,501,000	0	
投資活動収支差額	101,499,000	40,427,025	61,071,975	
Ⅲ 予備費支出	5,857,400	0	5,857,400	
当期収支差額	△ 30,000,000	90,118,604	△ 120,118,604	
前期繰越収支差額	30,000,000	52,161,091	△ 22,161,091	
次期繰越収支差額	0	142,279,695	△ 142,279,695	

収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には 現金預金、有価証券、未収金、仮払金、棚卸資産、貯蔵品、貸倒引当金、未払金、仮受金、預り金、前受会費、未払消費税、賞与引当金を含めている。
なお前期末及び当期末残高は、下記2に記載のとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	240,478,093	213,484,068
有価証券	0	30,000,000
未収金	12,916,841	12,762,638
仮払金	3,072,071	3,027,261
棚卸資産	10,800,802	7,862,505
貯蔵品	852,218	729,874
貸倒引当金	△ 54,726	△ 47,501
合 計	268,065,299	267,818,845
未払金	1,103,873	1,043,783
仮受金	7,586,243	20,896,110
預り金	532,952	484,500
前受会費	199,841,640	91,232,590
未払消費税	402,300	1,153,500
賞与引当金	6,437,200	10,728,667
合 計	215,904,208	125,539,150
次期繰越収支差額	52,161,091	142,279,695

監 査 報 告 書

平成 23年12月 9日

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
会 長 稲 毛 章 殿

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

監 事 海江田 威 宣

監 事 坂 井 紀久男

私達監事は、平成23年12月9日に、社団法人日本アマチュア無線連盟の平成23年4月1日から平成23年10月31日までの会計及び理事の職務の執行に関して監査を行いました。その結果につき次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

会計監査については、公認会計士福澤秀晃氏の監査報告書を参考とし、また、業務監査については、理事会その他の会議に出席して、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて職務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書及び会計報告書は、定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関して不正の行為並びに法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以 上

平成23年度 決算の件

(平成23年11月1日から平成24年3月31日まで)

一般社団法人日本アマチュア無線連盟

注: 正味財産増減計算書の計算期間について

当年度(新法人): (平成23年11月1日から平成24年3月31日までの5ヵ月間)

前年度(旧法人): (平成23年4月1日から同年10月31日までの7ヵ月間)

貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金 預 金	217,761,799	213,484,068	△ 183,484,068
有価証券	30,000,000	30,000,000	△ 15,912,936
未収金	14,087,064	12,762,638	1,324,426
仮払金	3,032,994	3,027,261	5,733
棚卸資産	5,471,048	7,862,505	△ 2,391,457
貯蔵品	713,139	729,874	△ 16,735
貸倒引当金	△ 52,907	△ 47,501	△ 5,406
流動資産合計	271,013,137	267,818,845	3,194,292
2 固定資産			
(1) 特定資産			
会費(前納)積立資産	25,687,308	45,687,308	△ 20,000,000
会館建設積立資産	959,216,444	976,211,944	△ 16,995,500
退職給付引当資産	100,371,402	100,606,602	△ 235,200
衛生積立資産	125,615,121	125,805,121	△ 190,000
災害積立資産	8,677,258	8,677,258	0
特定資産合計	1,219,567,533	1,256,988,233	△ 37,420,700
(2) その他固定資産			
建物	1	5,868	△ 5,867
機械	3,975,200	4,753,103	△ 777,903
備置品	106,839	626,650	△ 519,811
造作	230,593	248,278	△ 17,685
土地	23,932,000	23,932,000	0
敷金	12,922,000	12,922,000	0
電話加入権	1,027,144	1,027,144	0
ソフトウェア	3,098,001	3,786,789	△ 688,788
その他固定資産合計	45,291,778	47,301,832	△ 2,010,054
固定資産合計	1,264,859,311	1,304,290,065	△ 39,430,754
資産合計	1,535,872,448	1,572,108,910	△ 36,236,462
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	4,405,322	1,043,783	3,361,539
仮受金	10,898,500	20,896,110	△ 9,997,610
前受金	484,500	484,500	0
未払消費税等	197,434,310	91,232,590	106,201,720
賞与引当金	306,500	1,153,500	△ 847,000
賞与引当金	5,726,600	10,728,667	△ 5,002,067
流動負債合計	219,255,732	125,539,150	93,716,582
2 固定負債			
退職給付引当金	134,505,000	131,578,125	2,926,875
固定負債合計	134,505,000	131,578,125	2,926,875
負債合計	353,760,732	257,117,275	96,643,457
III 正味財産の部			
1 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	1,182,111,716	1,314,991,635	△ 132,879,919
(うち特定資産への充当額)	(1,119,196,131)	(1,156,381,631)	△ 37,185,500
正味財産合計	1,182,111,716	1,314,991,635	△ 132,879,919
負債及び正味財産合計	1,535,872,448	1,572,108,910	△ 36,236,462

貸借対照表内訳表

平成24年3月31日現在

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	法 人 会 計	内部取引消去	合 計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金 預金	0	217,761,799		217,761,799
有価証券	0	30,000,000		30,000,000
未収金	5,290,714	8,796,350		14,087,064
仮払金	0	3,032,994		3,032,994
棚卸資産	5,471,048	0		5,471,048
貯蔵品	0	713,139		713,139
貸倒引当金	△ 52,907			△ 52,907
実施事業等会計		128,007,998	△ 128,007,998	0
流動資産合計	10,708,855	388,312,280	△ 128,007,998	271,013,137
2 固定資産				
(1) 特定資産				
会費(前納)積立資産	0	25,687,308		25,687,308
会館建設積立資産	0	959,216,444		959,216,444
退職給付引当資産	0	100,371,402		100,371,402
衛星積立資産	0	125,615,121		125,615,121
災害積立資産	0	8,677,258		8,677,258
特定資産合計	0	1,219,567,533		1,219,567,533
(2) その他固定資産				
建物	0	1		1
機械装置	0	3,975,200		3,975,200
備品	0	106,839		106,839
造作	0	230,593		230,593
土地	0	23,932,000		23,932,000
敷金	0	12,922,000		12,922,000
電話加入権	0	1,027,144		1,027,144
ソフトウェア	0	3,098,001		3,098,001
その他固定資産合計	0	45,291,778		45,291,778
固定資産合計	0	1,264,859,311		1,264,859,311
資産合計	10,708,855	1,653,171,591	△ 128,007,998	1,535,872,448
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	0	4,405,322		4,405,322
仮受金	0	10,898,500		10,898,500
預り金	0	484,500		484,500
前受会費	0	197,434,310		197,434,310
未払消費税等	0	306,500		306,500
賞与引当金	0	5,726,600		5,726,600
法人会計	128,007,998		△ 128,007,998	0
流動負債合計	128,007,998	219,255,732	△ 128,007,998	219,255,732
2 固定負債				
退職給付引当金	0	134,505,000		134,505,000
固定負債合計	0	134,505,000		134,505,000
負債合計	128,007,998	353,760,732	△ 128,007,998	353,760,732
III 正味財産の部				
1 一般正味財産	△ 117,299,143	1,299,410,859		1,182,111,716
(うち特定資産への充当額)	(0)	(1,119,196,131)		(1,119,196,131)
正味財産合計	△ 117,299,143	1,299,410,859		1,182,111,716
負債及び正味財産合計	10,708,855	1,653,171,591	△ 128,007,998	1,535,872,448

正味財産増減計算書

平成23年11月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	3,601,480	10,388,018	△ 6,786,538
特定資産受取利息	3,601,480	5,488,682	△ 1,887,202
特定資産売却益	0	4,899,336	△ 4,899,336
② 受取入金	1,334,000	2,132,000	△ 798,000
正員受取入金	1,318,000	2,097,000	△ 779,000
准員受取入金	16,000	35,000	△ 19,000
③ 受取会費	23,361,380	307,877,100	△ 284,515,720
正員受取会費	22,446,680	293,384,400	△ 270,937,720
家族会員受取会費	452,600	7,670,600	△ 7,218,000
准員受取会費	462,100	4,602,100	△ 4,140,000
賛助会員受取会費	0	2,220,000	△ 2,220,000
④ 事業収益	34,414,978	20,676,585	13,738,393
賞典収益	1,900,589	1,199,162	701,427
刊行物収益	25,495,089	13,186,423	12,308,666
監修収益	165,000	210,000	△ 45,000
印税収益	123,900	0	123,900
広告収益	6,730,400	6,081,000	649,400
⑤ 雑収益	2,026,646	13,423,312	△ 11,396,666
雑収益	1,947,887	13,367,523	△ 11,419,636
受取利息	78,759	55,789	22,970
経常収益計	64,738,484	354,497,015	△ 289,758,531
(2) 経常費用			
① 会員事業費	129,251,339	207,218,079	△ 77,966,740
地方本部費	11,305,963	8,808,755	2,497,208
諸給与	26,553,859	36,179,270	△ 9,625,411
貸与引当金繰入額	3,691,900	6,393,000	△ 2,701,100
退職給付費用	1,890,084	2,646,116	△ 756,032
事務消耗品費	519,018	501,389	17,629
事務印刷費	154,046	196,269	△ 42,223
通信費	1,051,945	1,476,630	△ 424,685
旅費交通費	1,605,791	1,904,495	△ 298,704
福利厚生費	5,246,402	6,831,689	△ 1,585,287
賃借料	4,840,569	8,479,751	△ 3,639,182

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
光 熱 水 道 料	253,571	415,846	△ 162,275
租 税 公 課	3,028,228	6,728,238	△ 3,700,010
雑 費	75,595	267,449	△ 191,854
J . ニ ュ ー ス 費	12,423,464	33,085,080	△ 20,661,616
Q S L 費	28,804,072	41,171,956	△ 12,367,884
広 報 活 動 費	5,141,568	20,859,975	△ 15,718,407
A R D F 費	469,047	1,049,016	△ 579,969
賞 典 費	1,471,131	1,843,637	△ 372,506
諸 委 員 会 費	796,782	610,671	186,111
ク ラ ブ 費	0	320,966	△ 320,966
監 視 監 査 費	0	310,000	△ 310,000
機 械 化 事 務 費	7,083,805	9,917,327	△ 2,833,522
会 員 事 務 費	6,971,054	8,867,242	△ 1,896,188
設 備 機 器	1,497,465	1,772,066	△ 274,601
国 際 協 力 費	2,368,054	3,727,211	△ 1,359,157
衛 星 ・ 研 究 開 発 費	671,240	1,074,904	△ 403,664
減 価 償 却 費	878,842	1,230,106	△ 351,464
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	458,044	549,025	△ 90,981
②刊行物事業費	24,410,669	25,275,565	△ 864,896
諸 給 与	2,714,890	3,715,150	△ 1,000,260
賞 与 引 当 金 繰 入 額	478,000	796,667	△ 318,667
退 職 給 付 費 用	229,625	321,475	△ 91,850
事 務 消 耗 品 費	36,985	40,467	△ 3,482
事 務 印 刷 費	453,500	0	453,500
通 信 費	157,856	214,136	△ 56,280
旅 費 交 通 費	136,600	139,670	△ 3,070
福 利 厚 生 費	474,775	606,774	△ 131,999
賃 借 料	1,236,796	1,806,037	△ 569,241
光 熱 水 道 料	63,391	91,573	△ 28,182
租 税 公 課	17,422	1,440,108	△ 1,422,686
雑 費	0	742	△ 742
刊 行 物	16,949,668	14,077,193	2,872,475
機 械 化 事 務 費	1,274,850	1,784,790	△ 509,940
雑 費 損	0	0	0
減 価 償 却 費	118,914	166,479	△ 47,565
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	61,991	74,304	△ 12,313
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	5,406	0	5,406

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
③管理費	47,172,546	75,776,894	△ 28,604,348
総 会 費	338,685	8,034,176	△ 7,695,491
理 事 会 費	762,614	1,491,961	△ 729,347
評 議 員 会 費	0	647,582	△ 647,582
連 絡 会 費	113,822	510,423	△ 396,601
諸 給 与	16,963,200	22,694,446	△ 5,731,246
賞 与 引 当 金 繰 入 額	1,556,700	3,539,000	△ 1,982,300
退 職 給 付 費 用	807,166	1,653,534	△ 846,368
事 務 消 耗 品 費	1,136,746	421,902	714,844
事 務 印 刷 費	261,029	243,188	17,841
通 信 費	736,613	808,439	△ 71,826
旅 費 交 通 費	896,408	1,220,732	△ 324,324
福 利 厚 生 費	3,098,036	3,701,165	△ 603,129
図 書 費	85,467	139,047	△ 53,580
渉 外 費	0	93,571	△ 93,571
賃 借 料	3,601,021	5,272,197	△ 1,671,176
光 熱 水 道 料	207,304	288,832	△ 81,528
修 繕 費	0	921,714	△ 921,714
租 税 公 課	1,818,903	1,488,708	330,195
雑 費	3,767,464	4,812,210	△ 1,044,746
機 械 化 事 務 費	3,715,665	5,157,975	△ 1,442,310
選 挙 費	6,813,240	11,980,621	△ 5,167,381
減 価 償 却 費	323,710	453,198	△ 129,488
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	168,753	202,273	△ 33,520
經常費用計	200,834,554	308,270,538	△ 107,435,984
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 經 常 増 減 額	△ 136,096,070	46,226,477	△ 182,322,547
特 定 資 産 評 価 損 益 等	3,216,151	△ 2,383,844	5,599,995
評 価 損 益 等 計	3,216,151	△ 2,383,844	5,599,995
当期經常増減額	△ 132,879,919	43,842,633	△ 176,722,552
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
①貸倒引当金戻入益	0	7,225	△ 7,225
經 常 外 収 益 計	0	7,225	△ 7,225
当 期 經 常 外 増 減 額	0	7,225	△ 7,225
当期一般正味財産増減額	△ 132,879,919	43,849,858	△ 176,729,777
一般正味財産期首残高	1,314,991,635	1,271,141,777	43,849,858
一般正味財産期末残高	1,182,111,716	1,314,991,635	△ 132,879,919
Ⅱ 正味財産期末残高	1,182,111,716	1,314,991,635	△ 132,879,919

正味財産増減計算書内訳表

平成23年11月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科 目	実 施 事 業 会 計			法 人 会 計	内 部 取 引	合 計
	アマチュア事業の 健全な発展の事業	刊行物事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①特定資産運用益				3,601,480		3,601,480
特定資産受取利息				3,601,480		3,601,480
特定資産売却益				0		0
②受取入金				1,334,000		1,334,000
正員受取入金				1,318,000		1,318,000
准員受取入金				16,000		16,000
③受取会費				23,361,380		23,361,380
正員受取会費				22,446,680		22,446,680
家族会員受取会費				452,600		452,600
准員受取会費				462,100		462,100
賛助会員受取会費				0		0
④事業収益	7,309,389	27,105,589	34,414,978			34,414,978
賞 典 収 益	1,900,589		1,900,589			1,900,589
刊 行 物 収 益		25,495,089	25,495,089			25,495,089
監 修 収 益		165,000	165,000			165,000
印 税 収 益		123,900	123,900			123,900
広 告 収 益	5,408,800	1,321,600	6,730,400			6,730,400
⑤雑収益	1,496,679	451,208	1,947,887	78,759		2,026,646
雑 収 益	1,496,679	451,208	1,947,887			1,947,887
受 取 利 息				78,759		78,759
経常収益計	8,806,068	27,556,797	36,362,865	28,375,619		64,738,484
(2) 経常費用						
①会員事業費	129,251,339		129,251,339			129,251,339
地 方 本 部 費	11,305,963		11,305,963			11,305,963
諸 給 与	26,553,859		26,553,859			26,553,859
賞与引当金繰入額	3,691,900		3,691,900			3,691,900
退職給付費用	1,890,084		1,890,084			1,890,084
事務消耗品費	519,018		519,018			519,018
事務印刷費	154,046		154,046			154,046
通 信 費	1,051,945		1,051,945			1,051,945
旅 費 交 通 費	1,605,791		1,605,791			1,605,791
福 利 厚 生 費	5,246,402		5,246,402			5,246,402
賃 借 料	4,840,569		4,840,569			4,840,569

(単位:円)

科 目	実 施 事 業 会 計			法 人 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
	アマチュア事業の 健全な発展の事業	刊行物事業	小 計			
光 熱 水 道 料	253,571		253,571			253,571
租 税 公 課	3,028,228		3,028,228			3,028,228
雑 費	75,595		75,595			75,595
J. ニュース費	12,423,464		12,423,464			12,423,464
Q S L 費	28,804,072		28,804,072			28,804,072
広 報 活 動 費	5,141,568		5,141,568			5,141,568
A R D F 費	469,047		469,047			469,047
賞 典 費	1,471,131		1,471,131			1,471,131
諸 委 員 会 費	796,782		796,782			796,782
ク ラ ブ 費	0		0			0
監 視 監 査 費	0		0			0
機 械 化 事 務 費	7,083,805		7,083,805			7,083,805
会 員 事 務 費	6,971,054		6,971,054			6,971,054
設 備 機 器	1,497,465		1,497,465			1,497,465
国 際 協 力 費	2,368,054		2,368,054			2,368,054
衛星・研究開発費	671,240		671,240			671,240
減 価 償 却 費	878,642		878,642			878,642
ソフトウェア償却	458,044		458,044			458,044
②刊行物事業費		24,410,669	24,410,669			24,410,669
諸 給 与		2,714,890	2,714,890			2,714,890
賞与引当金繰入額		478,000	478,000			478,000
退職給付費用		229,625	229,625			229,625
事務消耗品費		36,985	36,985			36,985
事務印刷費		453,500	453,500			453,500
通 信 費		157,856	157,856			157,856
旅 費 交 通 費		136,600	136,600			136,600
福 利 厚 生 費		474,775	474,775			474,775
賃 借 料		1,236,796	1,236,796			1,236,796
光 熱 水 道 料		63,391	63,391			63,391
租 税 公 課		17,422	17,422			17,422
雑 費		0	0			0
刊 行 物		16,949,668	16,949,668			16,949,668
機 械 化 事 務 費		1,274,850	1,274,850			1,274,850
雑 損		0	0			0
減 価 償 却 費		118,914	118,914			118,914
ソフトウェア償却		61,991	61,991			61,991
貸倒引当金繰入額		5,406	5,406			5,406

(単位:円)

科 目	実 施 事 業 会 計			法 人 会 計	内 部 取 引 消 去	合 計
	アマチュア事業の健全な発展の事業	刊行物事業	小 計			
③管理費				47,172,546		47,172,546
総 会 費				338,685		338,685
理 事 会 費				762,614		762,614
評 議 員 会 費				0		0
連 絡 会 費				113,822		113,822
諸 給 与				16,963,200		16,963,200
賞与引当金繰入額				1,556,700		1,556,700
退職給付費用				807,166		807,166
事務消耗品費				1,136,746		1,136,746
事務印刷費				261,029		261,029
通 信 費				736,613		736,613
旅 費 交 通 費				896,408		896,408
福 利 厚 生 費				3,098,036		3,098,036
図 書 費				85,467		85,467
渉 外 費				0		0
貸 借 料				3,601,021		3,601,021
光 熱 水 道 料				207,304		207,304
修 繕 費				0		0
租 税 公 課				1,818,903		1,818,903
雑 費				3,767,464		3,767,464
機械化事務費				3,715,665		3,715,665
選 挙 費				6,813,240		6,813,240
減価償却費				323,710		323,710
ソフトウェア償却				168,753		168,753
経常費用計	129,251,339	24,410,669	153,662,008	47,172,546		200,834,554
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 120,445,271	3,146,128	△ 117,299,143	△ 18,796,927		△ 136,096,070
特定資産評価損益等	0	0	0	3,216,151		3,216,151
評 価 損 益 等 計	0	0	0	3,216,151		3,216,151
当期経常増減額	△ 120,445,271	3,146,128	△ 117,299,143	△ 15,580,776		△ 132,879,919
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
①貸倒引当金戻入益		0	0			0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 120,445,271	3,146,128	△ 117,299,143	△ 15,580,776		△ 132,879,919
一般正味財産期首残高	0	0	0	1,314,991,635		1,314,991,635
一般正味財産期末残高	△ 120,445,271	3,146,128	△ 117,299,143	1,299,410,859		1,182,111,716
Ⅱ 正味財産期末残高	△ 120,445,271	3,146,128	△ 117,299,143	1,299,410,859		1,182,111,716

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 時価のある満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券の評価基準及び評価方法
期末時の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
移動平均法に基づく原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却について
建物は定額法、機械装置、備品及び造作は定率法、無形固定資産は定額法により実施している。

(4) 引当金の計上基準について
賞与引当金は、職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

貸倒引当金は、債権の貸倒れによる損失に備えるため、売掛金の残高に対して1%を計上している。
退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加高	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
会費(前納)積立資産	45,687,308	0	20,000,000	25,687,308
会館建設積立資産	976,211,944	3,322,536	20,318,036	959,216,444
退職給付積立資産	100,606,602	345,175	580,375	100,371,402
衛星積立資産	125,805,121	311,892	501,892	125,615,121
災害積立資産	8,677,258	0	0	8,677,258
合 計	1,256,988,233	3,979,603	41,400,303	1,219,567,533

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特 定 資 産				
会費(前納)積立資産	25,687,308	0	25,687,308	
会館建設積立資産	959,216,444	0	959,216,444	
退職給付積立資産	100,371,402	0	0	100,371,402
衛星積立資産	125,615,121	0	125,615,121	
災害積立資産	8,677,258	0	8,677,258	
合 計	1,219,567,533	0	1,119,196,131	100,371,402

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	70,400	70,399	1
機 械 装 置	75,982,965	72,007,765	3,975,200
備 品	122,798,955	122,692,116	106,839
造 作	2,905,000	2,674,407	230,593
ソ フ ト ウ ェ ア	8,563,900	5,465,899	3,098,001
合 計	210,321,220	202,910,586	7,410,634

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
貸 倒 引 当 金	47,501	5,406	0	0	52,907
賞 与 引 当 金	10,728,667	5,726,600	10,728,667	0	5,726,600
退職給付引当金	131,578,125	2,926,875	0	0	134,505,000
合 計	142,306,792	8,653,475	10,728,667	0	140,231,600

監 査 報 告 書

平成 24年 5月 9日

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

会 長 稲 毛 章 殿

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

監 事 海江田 威 宣

監 事 坂 井 紀久男

私達監事は、平成24年5月9日に、平成23年11月1日から平成24年3月31日迄の業務及び財産の状況ならびに公益目的計画の実施状況について、法令及び定款に基づき監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査については、公認会計士福澤秀晃氏の監査報告書を参考としました。
- (2) 業務監査については、理事会その他の会議に出席して、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて職務執行の妥当性を検討しました。
- (3) 公益目的支出計画実施報告書については、事業報告、計算書類、及び関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続きを用いて公益目的支出計画の実施状況の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い当連盟の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関して、不正の行為並びに法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 計算書類及びその附属明細書は、当連盟の財産及び損益の状況すべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (4) 一般社団法人としての公益目的支出計画実施報告書の内容は、法令又は定款に従い、一般社団法人日本アマチュア無線連盟の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上

参考資料

平成23年度 決算（年間通期）

平成23年4月1日から平成23年10月31日まで
社団法人 日本アマチュア無線連盟

平成23年11月1日から平成24年3月31日まで
一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①特定資産運用益	13,989,498	17,846,772	△ 3,857,274
特定資産受取利息	9,090,162	8,530,185	559,977
特定資産売却益	4,899,336	9,316,587	△ 4,417,251
②受取入会金	3,466,000	3,264,000	202,000
正員受取入会金	3,415,000	3,226,000	189,000
准員受取入会金	51,000	38,000	13,000
③受取会費	331,238,480	338,885,830	△ 7,647,350
正員受取会費	315,831,080	322,062,812	△ 6,231,732
家族会員受取会費	8,123,200	8,168,300	△ 45,100
准員受取会費	5,064,200	5,934,718	△ 870,518
賛助会員受取会費	2,220,000	2,720,000	△ 500,000
④事業収益	55,091,563	40,451,334	14,640,229
賞典収益	3,099,751	2,961,111	138,640
刊行物収益	38,681,512	25,710,723	12,970,789
監修収益	375,000	375,000	0
印税収益	123,900	74,700	49,200
広告収益	12,811,400	11,329,800	1,481,600
⑤雑収益	15,449,958	14,646,965	802,993
雑収益	15,315,410	14,502,605	812,805
受取利息	134,548	144,360	△ 9,812
経常収益計	419,235,499	415,094,901	4,140,598
(2) 経常費用			
①会員事業費	336,469,418	372,109,266	△ 35,639,848
地方本部費	20,114,718	21,405,681	△ 1,290,963
諸給与	62,733,129	72,484,764	△ 9,751,635
賞与引当金繰入額	10,084,900	3,835,800	6,249,100
退職給付費用	4,536,200	5,870,700	△ 1,334,500
事務消耗品費	1,020,407	1,256,128	△ 235,721
事務印刷費	350,315	313,305	37,010
通信費	2,528,575	1,221,774	1,306,801
旅費交通費	3,510,286	3,546,888	△ 36,602
福利厚生費	12,078,091	13,681,306	△ 1,603,215
賃借料	13,320,320	18,350,790	△ 5,030,470

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
光 熱 水 道 料	669,417	941,008	△ 271,591
租 税 公 課	9,756,466	11,675,194	△ 1,918,728
雑 費	343,044	487,991	△ 144,947
J . ニ ュ ー ス 費	45,508,544	49,468,025	△ 3,959,481
Q S L 費	69,976,028	73,491,183	△ 3,515,155
広 報 活 動 費	26,001,543	29,301,773	△ 3,300,230
A R D F 費	1,518,063	3,005,398	△ 1,487,335
賞 典 費	3,314,768	5,103,616	△ 1,788,848
諸 委 員 会 費	1,407,453	1,851,716	△ 444,263
ク ラ ブ 費	320,966	133,724	187,242
監 視 監 査 費	310,000	310,000	0
機 械 化 事 務 費	17,001,132	17,488,438	△ 487,306
会 員 事 務 費	15,838,296	16,190,562	△ 352,266
設 備 機 器	3,269,531	3,963,295	△ 693,764
国 際 協 力 費	6,095,265	10,010,064	△ 3,914,799
衛 星 ・ 研 究 開 発 費	1,746,144	2,177,874	△ 431,730
減 価 償 却 費	2,108,748	3,669,643	△ 1,560,895
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	1,007,069	872,626	134,443
②刊行物事業費	49,686,234	45,014,466	4,671,768
諸 給 与	6,430,040	12,130,900	△ 5,700,860
賞 与 引 当 金 繰 入 額	1,274,667	478,000	796,667
退 職 給 付 費 用	551,100	883,800	△ 332,700
事 務 消 耗 品 費	77,452	76,270	1,182
事 務 印 刷 費	453,500	120,000	333,500
通 信 費	371,992	199,139	172,853
旅 費 交 通 費	276,270	295,194	△ 18,924
福 利 厚 生 費	1,081,549	2,012,768	△ 931,219
賃 借 料	3,042,833	3,217,753	△ 174,920
光 熱 水 道 料	154,964	156,829	△ 1,865
租 税 公 課	1,457,530	2,490,689	△ 1,033,159
雑 費	742	742	0
刊 行 物 費	31,026,861	19,400,365	11,626,496
機 械 化 事 務 費	3,059,640	2,937,252	122,388
雑 損	0	560,039	△ 560,039
減 価 償 却 費	285,393	0	285,393
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	136,295	0	136,295
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	5,406	54,726	△ 49,320

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
③管理費	122,949,440	143,184,723	△ 20,235,283
総 会 費	8,372,861	18,743,150	△ 10,370,289
理 事 会 費	2,254,575	3,755,256	△ 1,500,681
評 議 員 会 費	647,582	1,450,367	△ 802,785
連 絡 会 費	624,245	4,509,591	△ 3,885,346
諸 給 与	39,657,646	43,194,106	△ 3,536,460
賞 与 引 当 金 繰 入 額	5,095,700	2,123,400	2,972,300
退 職 給 付 費 用	2,460,700	5,486,200	△ 3,025,500
役 員 退 職 慰 労 金	0	5,200,000	△ 5,200,000
事 務 消 耗 品 費	1,558,648	934,716	623,932
事 務 印 刷 費	504,217	832,751	△ 328,534
通 信 費	1,545,052	2,952,752	△ 1,407,700
旅 費 交 通 費	2,117,140	2,629,101	△ 511,961
福 利 厚 生 費	6,799,201	6,916,728	△ 117,527
図 書 費	224,514	390,731	△ 166,217
渉 外 費	93,571	371,953	△ 278,382
賃 借 料	8,873,218	9,542,743	△ 669,525
光 熱 水 道 料	496,136	494,142	1,994
修 繕 費	921,714	1,912,061	△ 990,347
租 税 公 課	3,307,611	2,633,758	673,853
雑 費	8,579,674	6,509,396	2,070,278
機 械 化 事 務 費	8,873,640	8,808,360	65,280
選 挙 費	18,793,861	12,993,461	5,800,400
減 価 償 却 費	776,908	0	776,908
ソ フ ト ウ ェ ア 償 却	371,026	800,000	△ 428,974
經常費用計	509,105,092	560,308,455	△ 51,203,363
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 經 常 増 減 額	△ 89,869,593	△ 145,213,554	55,343,961
特 定 資 産 評 価 損 益 等	832,307	5,437,913	△ 4,605,606
評 価 損 益 等 計	832,307	5,437,913	△ 4,605,606
当期經常増減額	△ 89,037,286	△ 139,775,641	50,738,355
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
①貸倒引当金戻入益	7,225	0	7,225
經 常 外 収 益 計	7,225	0	7,225
当 期 經 常 外 増 減 額	7,225	0	7,225
当期一般正味財産増減額	△ 89,030,061	△ 139,775,641	50,745,580
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	1,271,141,777	1,410,917,418	△ 139,775,641
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	1,182,111,716	1,271,141,777	△ 89,030,061
II 正味財産期末残高	1,182,111,716	1,271,141,777	△ 89,030,061

参考資料

平成23年度 公益目的支出計画実施報告書

(平成23年11月1日から平成24年3月31日まで)

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

電子申請の手引き

内閣府

申請書類の作成 → 必要事項を入力してください。

共通操作ボタン



- ・入力をキャンセルするときは、左の『ひとつ前の画面へ』ボタンを押してください。※その様式の入力は破棄されます。
- ・一時保存する場合でも、様式は一旦「登録」してください。
- ・黄色の項目は他の様式から転記されますので入力不可です。他の様式で入力できます。
- ・連携された項目も「登録」時に保存されますので各様式で必ず「登録」を行ってください。
- ・自動計算を押すと自動で計算を行います。

個別操作ボタン

ひとつ前の画面へ

内閣総理大臣

野田佳彦

殿

日付入力

法人の名称

一般社団法人日本アマチュア無線

連盟

代表者の氏名

関根 寛

※電子申請の場合には押印は不要です。

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり、平成23年度（平成23年11月1日 日付入力 から 平成24年3月31日 日付入力 まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

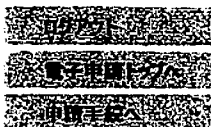
登録

電子申請の手引き

内閣府

申請書類の作成 → 必要事項を入力してください。

共通操作ボタン



- ・入力キャンセルするときは、左の「ひとつ前の画面へ」ボタンを押してください。※その様式の入力は破棄されます。
- ・一時保存する場合でも、様式は一旦「登録」してください。
- ・黄色の項目は、他の様式から転記されますので入力不可です。他の様式で入力できます。
- ・連携された項目も「登録」時に保存されますので各様式で必ず「登録」を行ってください。
- ・自動計算を押すと自動で計算を行います。

【別紙1: 法人の基本情報】

個別操作ボタン

ひとつ前の画面へ

法人コード	A012333
法人名	一般社団法人日本アマチュア無線家連盟

1. 基本情報

フリガナ	イッパニシャダンホウジンニホンアマチュアムセンレンメイ			
法人の名称	一般社団法人日本アマチュア無線家連盟			
主たる事務所の住所及び連絡先	住所	〒1708073 東京都豊島区巣鴨一丁目14番5号		
	代表電話番号	03-5395-3103 (内線) FAX番号 03-3943-8282		
	代表メールアドレス	shamu@jarlor.jp, oohashi@jarlor.jp		
	ホームページアドレス	http://www.jarlor.jp		
	代表者の氏名	岡本 章		
	事業年度	04月 01日 ~ 03月 31日		
担当者注	氏名(又は名称)	吉井 国一	役職(又は担当者名)	総務部長
	電話番号	03-5395-3105	FAX番号	03-3943-8282
	電子メールアドレス	shamu@jarlor.jp		
	事業の概要	日本におけるアマチュア無線の健全な発展を図り、内外の電波利用による科学技術の発展、災害の防止と被災者の支援及び国際相互理解の促進に寄与し、併せてアマチュア無線家相互間の		

注：代理人による提出の場合は委任状を添付し、代理人が法人の場合は「氏名」の欄に名称を、「役職」欄に担当者名を記載してください。

登録

電子申請の手引き

内閣府

申請書類の作成 → 必要事項を入力してください。

共通操作ボタン

ログアウト

電子申請トップへ

申請手続へ

・入力をキャンセルするときは、左の『ひとつ前の画面へ』ボタンを押してください。※その様式の入力は破棄されます。

- ・一時保存する場合でも、様式は一旦「登録」してください。
- ・黄色の項目は他の様式から転記されますので入力不可です。他の様式で入力できます。
- ・連携された項目も「登録」時に保存されますので各様式で必ず「登録」を行ってください。
- ・自動計算を押すと自動で計算を行います。

個別操作ボタン

ひとつ前の画面へ

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成23年度(2011/11/1 から 2012/3/31 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	1,314,991,635 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額 ((1)+(2)-(3))	117,299,143 円
(1)前事業年度末日の公益目的収支差額	0 円
(2)当該事業年度の公益目的支出の額	153,662,008 円
(3)当該事業年度の実施事業収入の額	36,362,865 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	1,197,692,492 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 注	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日	(1)計画上の完了見込み	平成26年3月31日	日付入力
	(2)(1)より早まる見込みの場合		日付入力

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	1,410,917,418 円		1,410,917,418 円	1,314,991,635 円	1,410,917,418 円
公益目的収支差額	392,583,000 円	0 円	765,168,000 円	117,299,143 円	117,749,000 円
公益目的支出の額	447,828,000 円		447,828,000 円	153,662,008 円	447,828,000 円
実施事業収入の額	55,245,000 円		55,245,000 円	36,362,865 円	55,245,000 円
公益目的財産残額	1,018,334,418 円	0 円	625,751,418 円	1,197,692,492 円	233,168,418 円

注:前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

登録

電子申請の手引き

内閣府

申請書類の作成 → 必要事項を入力してください。

共通操作ボタン

ログアウト
電子申請トップ
申請手続へ

- ・入力をキャンセルするときは、左の『ひとつ前の画面へ』ボタンを押してください。※その様式の入力は破棄されます。
- ・一時保存する場合でも、様式は一旦「登録」してください。
- ・黄色の項目は、他の様式から転記されますので入力不可です。他の様式で入力できます。
- ・連携された項目も「登録」時に保存されますので各様式で必ず「登録」を行ってください。
- ・自動計算を押すと自動で計算を行います。

個別操作ボタン

ひとつ前の画面へ

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

〔実施事業(経緯事業)の状況等〕

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
001	アマチュア無線の健全な発展の事業(会員事業)

(1)計画記載事項

事業の概要

1.経緯事業の内容
アマチュア無線は、国際電気通信連合(ITU)条約に基づく無線通信規則に規定されている無線通信業務であり、全世界で約200万局ものアマチュア無線局が日夜電波を発射して運用を行っています。また、アマチュア無線界では、182カ国(2010年6月現在)が加入した国際アマチュア無線連合(IARU:The International Amateur Radio Union)を構成しており、当連盟は第三地域(アジア・オセアニア地域)の事務局の任も担っています。

(1)当該事業に係る公益目的支出の見込額	401,291,000 円
(2)当該事業に係る実施事業収入の見込額	25,573,000 円

(2)当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について

計画通り推移しています。	
(1)当該事業に係る公益目的支出の額	129,251,339 円
(2)当該事業に係る実施事業収入の額	8,806,068 円
(3)((1)-(2))の額	120,445,271 円
(4)当該事業に係る損益計算書の費用の額	129,251,339 円
(5)当該事業に係る損益計算書の収益の額	8,806,068 円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

登録

→ 全文:

別紙(1)

【実施事業(継続事業)の状況等】

継1 アマチュア無線の健全な発展の事業(会員事業)

(1)計画記載事項 …(本文説明の全文)

1 継続事業の内容

アマチュア無線は、国際電気通信連合憲章・条約に基づく無線通信規則に規定されている無線通信業務であり、全世界で約 200 万局ものアマチュア無線局が日夜電波を発射して運用を行っています。また、アマチュア無線界では、162 カ国(2010 年 6 月現在)が加入した国際アマチュア無線連合(IARU:The International Amateur Radio Union)を構成しており、当連盟は第三地域(アジア・オセアニア地域)の事務局の任も担っています。

アマチュア無線は、科学技術への興味によって無線機を自作あるいは購入して電波を発射しているものであり、アマチュア無線を通じて電波・電子工学の道に進む多くの人材を輩出しています。一方、地震、台風等の災害が発生した際には、阪神・淡路大震災時のように多くの非常通信を実施して社会貢献を果たしています。また、電波によって直接諸外国の人と日夜通信を実施しており、国際相互理解の促進を図っています。

本事業を具体的事業の内容として説明すれば、

- (1)新しい電波技術知識を普及させるための各種講習会を多数開催するとともに、アマチュア局の適正な運用を図るためのパンフレット、リーフレットの頒布などによる「アマチュア無線活動の推進と周知・啓発」や「電波環境のクリーン化」を図っています。また、アマチュア衛星など宇宙通信の促進、青少年のアマチュア無線活動への周知・支援などの「電波利用による科学技術の振興を図るための事業」を実施しています。
- (2)多くの地方自治体と災害発生時の応援協定を結ぶなど非常災害時の体制整備を始め、9 月 1 日の防災の日には多数の非常通信訓練を実施するなど「災害の防止及び被災者への支援を図るための事業」を行っています。
- (3)ITU(国際電気通信連合)、APT(アジア・太平洋電気通信共同体)などが主催する各種の会議に出席して「アマチュアバンドの拡充」を図るとともに、各国のアマチュア無線団体と連携して開発途上国のアマチュア無線団体にアマチュア無線に関するハンドブック、図書、ラジオ工作キットの贈与を実施して「国際相互理解の促進を図るための事業」や外国人アマチュア無線家との交信記録証等の「交信証及び受信証の転送事業」を実施しています。
- (4)その他として、アマチュア無線制度の改善、アマチュア無線活動の推進と周知・啓発、会員の増強と会員サービスの推進など「アマチュア無線に関する建議その他連盟の目的を達成するために必要な事業」を実施しています。

などですが、IARUに加盟している各国のアマチュア無線団体でも、当連盟とほぼ同様の業務を実施しています。

- 2 当連盟では、総会で議決された事業計画に基づき理事会で推進方法を決定して事務局が事務に当たっています。

また、10 か所の地方本部(1 地方本部の役員数は、約 10 人)、54 か所の支部(1 支部の役員数は約 10 人)において事業を実施していますが、すべてボランティアです。

本事業の財源は、栄典収益、広告収益及び雑収入であり、従事人数は 12 名です。

電子申請の手引き

内閣府

申請書類の作成 → 必要事項を入力してください。

共通操作ボタン



- ・入力キャンセルするときは、左の「ひとつ前の画面へ」ボタンを押してください。※その様式の入力は破棄されます。
- ・一時保存する場合でも、様式は一旦「登録」してください。
- ・黄色の項目は他の様式から転記されますので入力不可です。他の様式で入力できます。
- ・連携された項目も「登録」時に保存されますので各様式で必ず「登録」を行ってください。
- ・自動計算を押すと自動で計算を行います。

個別操作ボタン

ひとつ前の画面へ

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

(事業単位ごとに作成してください。)

【実施事業(継続事業)の状況等】

事業番号	事業の内容
組1	アマチュア無線の健全な発展の事業(会員事業)

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 収益の額	(2)実施事業収入 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
賞典収益	1,900,589 円	1,900,589 円	主にアワード申請料	行追加 行削除
広告収益	5,408,800 円	5,408,800 円	会報から生ずる収益	行追加 行削除
雑収益	1,498,679 円	1,498,679 円		行追加 行削除
計 自動計算	8,806,068 円	8,806,068 円		

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
その他	129,251,339 円	129,251,339 円	異なる費用科目はないため(1)と(2)は同額	行追加 行削除
計 自動計算	129,251,339 円	129,251,339 円		

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

登録

電子申請の手引き

内閣府

申請書類の作成 → 必要事項を入力してください。

共通操作ボタン

ログアウト

電子申請トップへ

申請手続へ

個別操作ボタン

ひとつ前の画面へ

- ・入力をキャンセルするときは、左の『ひとつ前の画面へ』ボタンを押してください。※その様式の入力は破棄されます。
- ・一時保存する場合でも、様式は一旦「登録」してください。
- ・黄色の項目は他の様式から転記されますので入力不可です。他の様式で入力できます。
- ・選択された項目も「登録」時に保存されますので各様式で必ず「登録」を行ってください。
- ・自動計算を押すと自動で計算を行います。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

(事業単位ごとに作成してください。)

〔実施事業(継続事業)の状況等〕

事業番号	事業の内容
組2	刊行物事業

(1)計画記載事項

事業の概要	
1 継続事業の内容 アマチュア無線局は、電波法の規定に基づき、総務大臣に開設申請書を提出して無線局の免許を受け、無線設備を増設・変更しようとした場合には無線設備の変更をし、また、5年間の免許の有効期間後も継続して運用するためには再免許申請書を提出して再免許を受けなければなりません。 アマチュア無線局を開設し、運用をするためには、これらの申請書類は必需品であり、当連盟の会員、非会員を問わず低廉な価格	
(1)当該事業に係る公益目的支出の見込額	46,537,000 円
(2)当該事業に係る実施事業収入の見込額	29,897,000 円

(2)当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
計画通り推移しております。	
(1)当該事業に係る公益目的支出の額	24,410,669 円
(2)当該事業に係る実施事業収入の額	27,558,797 円
(3)((1)-(2))の額	-3,148,128 円
(4)当該事業に係る損益計算書の費用の額	24,410,669 円
(5)当該事業に係る損益計算書の収益の額	27,558,797 円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

登録

→ 全文:

別紙(2)

【実施事業(継続事業)の状況等】**継2 刊行物事業****(1)計画記載事項 …(本文説明の全文)****1 継続事業の内容**

アマチュア無線局は、電波法の規定に基づき、総務大臣に開設申請書を提出して無線局の免許を受け、無線設備を増設・変更しようとした場合には無線設備の変更をし、また、5年間の免許の有効期間後も継続して運用するためには再免許申請書を提出して再免許を受けなければなりません。

アマチュア無線局を開設し、運用をするためには、これらの申請書類は必需品であり、当連盟の会員、非会員を問わず低廉な価格で販売してアマチュア無線全体の発展に寄与するとともに、機会を捉えて適正な手続きをとるよう周知啓発を行って、電波利用秩序維持に貢献しています。

また、各種のアマチュア無線に関するガイドブック、通信記録を記載する業務日誌、期せずして発生してしまうテレビジョン受信機等への電波障害対策等のアマチュア無線運用上の利便に資する刊行物も作成して低廉な価格で販売しており、電波環境の秩序維持を通してアマチュア無線界に貢献しています。

2 当連盟は、総会で議決された事業計画に基づき理事会で推進方法を決定して事務局が事務にあたっています。

3 本事業の財源は、刊行物収益、監修収益、印税収益及び雑収益であり、従事人数は1名です。

電子申請の手引き

内閣府

申請書類の作成 → 必要事項を入力してください。

共通操作ボタン



- ・入力をキャンセルするときは、左の「ひとつ前の画面へ」ボタンを押してください。※その様式の入力は破棄されます。
- ・一時保存する場合でも、様式は一旦「登録」してください。
- ・黄色の項目は他の様式から転記されますので入力不可です。他の様式で入力できます。
- ・連携された項目も「登録」時に保存されますので各様式で必ず「登録」を行ってください。
- ・自動計算を押すと自動で計算を行います。

個別操作ボタン

ひとつ前の画面へ

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

(事業単位ごとに作成してください。)

【実施事業(経統事業)の状況等】

事業番号	事業の内容
002	刊行物事業

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の収益の額	(2)実施事業収入の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
刊行物収益	25,495,089 円	25,495,089 円	申請書等の販売収入	行追加 行削除
宣修収益	185,000 円	185,000 円		行追加 行削除
印税収益	123,900 円	123,900 円		行追加 行削除
広告収益	1,321,600 円	1,321,600 円		行追加 行削除
雑収益	451,208 円	451,208 円		行追加 行削除
計 自動計算	27,556,797 円	27,556,797 円		

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の費用の額	(2)公益目的支出の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
その他	24,410,869 円	24,410,869 円	異なる費用科目はないため(1)と(2)は同額	行追加 行削除
計 自動計算	24,410,869 円	24,410,869 円		

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

登録

電子申請の取扱い

内閣府

申請書類の作成 → 必要事項を入力してください。

共通操作ボタン



- ・入力をキャンセルするときは、左の「ひとつ前の画面へ」ボタンを押してください。※その様式の入力は破棄されます。
- ・一時保存する場合でも、様式は一旦「登録」してください。
- ・黄色の項目は他の様式から転記されますので入力不可です。他の様式で入力できます。
- ・連携された項目も「登録」時に保存されますので各様式で必ず「登録」を行ってください。
- ・自動計算を押すと自動で計算を行います。

個別操作ボタン

ひとつ前の画面へ

別表B(公益目的支出計画実施報告書)

【引当金等の明細】

(1)実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称		目的		事業番号	
	期首残高	当期増加額	当期減少額			
			目的使用	その他		
1	貸倒引当金				総2	行追加 行削除 自動計算
	47,501 円	5,408 円	0 円	0 円	52,907 円	
2	賞与引当金				総1、総2、管理	行追加 行削除 自動計算
	10,728,687 円	5,728,600 円	10,728,687 円	0 円	5,728,600 円	
3	退職給付引当金				総1、総2、管理	行追加 行削除 自動計算
	131,578,125 円	2,928,875 円	0 円	0 円	134,505,000 円	

(2)(1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称		目的				行追加 行削除 自動計算
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高		
			目的使用	その他			
	円	円	円	円	円	円	

(3)「その他支出又は保金が義務付けられているもの」としたもの 注

番号	財産の名称		目的			
	期首の価額	当期増加額	当期減少額		期末の価額	
			目的使用	その他		
						行追加 行削除 自動計算
	円	円	円	円	円	

注:算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のまま「登録」ボタンをクリックしてください。

登録

電子申請の手引き

内閣府

申請書類の作成 → 必要事項を入力してください。

共通操作ボタン

ログアウト

電子申請トップへ

申請手続へ

- ・入力をキャンセルするときは、左の『ひとつ前の画面へ』ボタンを押してください。※その様式の入力は破棄されます。
- ・一時保存する場合でも、様式は一旦「登録」してください。
- ・黄色の項目は他の様式から転記されますので入力不可です。他の様式で入力できます。
- ・連携された項目も「登録」時に保存されますので各様式で必ず「登録」を行ってください。
- ・自動計算を押すと自動で計算を行います。

別表A[公益目的支出計画実施報告書]

個別操作ボタン

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

ひとつ前の画面へ

(1)その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注1
該当なし

注1:その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。
また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

(2)資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注2
該当なし

注2:「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。
また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもの以外で、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨入力してください。

登録

【別紙３：その他の添付書類】

３．その他の添付書類の一覧

1.	当該事業年度の貸借対照表及び附属明細書
2.	” 損益計算書及び附属明細書
3.	” 事業報告及び附属明細書
4.	” 監査報告、会計監査報告 ※会計監査報告は、会計監査人設置法人のみ
5.	” 公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告
(以下は必要な場合に提出すべき添付書類)	
6.	会員等の位置づけ及び会費に関する細則 ※定款のほかに、会員等の位置づけ及び会費に関する何らかの定めを設けている場合のみ
7.	事業・組織体系図 ※複数の実施事業を行う場合又は複数の事業所で実施事業を行う場合のみ

第2号議題 役員選任の件

- ◎役員候補者名の機種依存文字については、代替文字を使用させていただいております。
- ◎コールサイン順によります。

(1) 理事の選任

- ア 草野 利一 (JA1ELY) の理事選任の件
- イ 吉沼 勝美 (JA1NVF) の理事選任の件
- ウ 日野岳 充 (JE1KAB) の理事選任の件 (規則第26条ただし書による理事)
- エ 高尾 義則 (JG1KTC) の理事選任の件
- オ 長江 和夫 (JI1KAV) の理事選任の件 (規則第26条ただし書による理事)
- カ 木村 時政 (JA2HDE) の理事選任の件
- キ 長谷川良彦 (JA3HXJ) の理事選任の件
- ク 久木田春美 (JR4OZR) の理事選任の件
- ケ 稲毛 章 (JA5MG) の理事選任の件
- コ 森田 耕司 (JA5SUD) の理事選任の件
- サ 河喜多 勝 (JA6BXA) の理事選任の件
- シ 宮川香枝子 (JF6MIT) の理事選任の件
- ス 山之内俊彦 (JA7AIW) の理事選任の件
- セ 阿部 弘行 (JA8FXG) の理事選任の件
- ソ 前川 公男 (JA9BOH) の理事選任の件
- タ 伊部 雅一 (JA8OZZ) の理事選任の件
- チ 高橋 哲也 (JF8JYR) の理事選任の件

(2) 監事の選任

- ア 松村 恒男 (JA1RTG) の監事選任の件 (規則第26条第2項による監事)
- イ 永井 暉久 (JA3DKW) の監事選任の件 (同 上)

(役員候補者の経歴等詳細は、社員総会当日に配布します。)

第3号議題 役員報酬の件

定款第27条第1項ただし書の「専務理事には、社員総会において定める総額の範囲内で報酬等を支給することができる。」の規定にもとづき、今般役員報酬額の限度を一千万円とし、連盟の財務状況を勘案して会長が決定することとしたいので、ご審議願います。

〔参考〕他の機関の役職者の平均年収

1 東京都職員の年収モデル

55歳の本庁課長（妻＋子2人）・・・1,134万円

2 月間「企業実務」（エヌ・ジェイ出版販売（株））によるアンケート

中小企業212社の専務の年収・・・1,200～1,350万円

3 電気通信関係の他の法人

専務の平均年収・・・・・・・・・・1,200万円程度が多い

4 独立行政法人

理事の年収・・・・・・・・・・1,595.7万円

第4号議題 名誉会員の推挙の件

定款第7条第5号に該当する人として、定款第6条第5号に規定する名誉会員に
原 昌三氏を推挙します。

同氏の生年月日、経歴等の概略は次のとおりです。

(1) 生年月日

大正15年9月26日

(2) 経歴（JARL 関係）

ア 昭和27年 理事

イ 昭和43年 副会長

ウ 昭和45年 会長（平成23年まで）

エ 平成23年から 理事

(3) 表彰等

ア 昭和57年 ITU協会賞、郵政大臣表彰

イ 昭和61年 藍綬褒章

ウ 平成5年 通商産業大臣表彰

エ 平成8年 勲三等瑞宝章

オ 平成11年 新日本ITU協会特別表彰

報告事項

(1)平成 23 年度事業報告

社団法人 日本アマチュア無線連盟
平成 2 3 年度業務報告

(平成23年4月1日から同年10月31日まで)

一般社団法人日本アマチュア無線連盟

社団法人日本アマチュア無線連盟 業務報告

(平成 23 年 4 月 1 日～同年 10 月 31 日)

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和 34 年 12 月 1 日

2 定款に定める目的

本連盟は、日本におけるアマチュア無線の健全なる発達を図り、会員相互の友好を増進し、併せて、内外の無線科学並びに文化の向上と発展に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 国際アマチュア無線連合(The International Amateur Radio Union,I.A.R.U.)の日本支部としての業務
- (2) 諸外国のアマチュア無線団体との提携
- (3) アマチュア無線に関する調査及び研究
- (4) アマチュア無線に関する講習会、講演会、研究会、競技会等の開催
- (5) アマチュア無線に関する資料及び文献の収集並びに知識の普及及び広報活動
- (6) 機関紙、アマチュア無線関係図書及び刊行物の発行、頒布及び斡旋
- (7) アマチュア無線に関する建議及び請願
- (8) 交信証、受信証の転送業務
- (9) 災害時の非常通信活動及びそのための訓練並びに非常通信協議会への参加
- (10) アマチュア無線局の無線設備等の適否認定
- (11) アマチュア無線従事者国家試験執行への協力
- (12) アマチュア局による電波障害等に関する調査及び指導
- (13) 官庁及び公共団体の要請による本連盟の目的に沿う業務
- (14) 功績の表彰
- (15) その他連盟の目的を達成するために必要な事業

4 監督機関に関する事項

総務省

5 会員の状況

(平成 23 年 10 月 7 日現在)

種 類	当期末	前期末比増減	備 考
正員	64,315	-458	
家族会員	2,103	-54	
准員	3,439	-55	
名誉会員	1	0	
賛助会員	22	0	

6 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所 社団法人 日本アマチュア無線連盟 事務局
東京都豊島区巢鴨一丁目14番5号

7 役員等に関する事項

(1) 理事及び監事 (計 18 名)

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	備 考
会 長	原 昌三	非 常 勤	
副 会 長	丹羽 一夫	非 常 勤	
副 会 長	稲毛 章	非 常 勤	
専務理事	日野岳 充	常 勤	
理 事	草野 利一	非 常 勤	
理 事	高尾 義則	非 常 勤	
理 事	根本 紀正	非 常 勤	
理 事	前田 吉実	非 常 勤	
理 事	木村 時政	非 常 勤	
理 事	長谷川 良彦	非 常 勤	
理 事	糠澤 富子	非 常 勤	
理 事	宮川 香枝子	非 常 勤	
理 事	山之内 俊彦	非 常 勤	
理 事	加藤 喜一	非 常 勤	
理 事	吉井 裕	非 常 勤	
理 事	伊部 雅一	非 常 勤	
監 事	海江田 威宣	非 常 勤	
監 事	坂井 紀久男	非 常 勤	

(2) 評議員 (20 名)

氏 名	備 考
大貫 明雄	
山崎 慎市郎	
石川 初雄	
立川 喜一	
山田 兼雄	
土屋 正道	
岡田 哲夫	
宮本 荘一	
永井 暉久	
安孫子 達	
吉岡 謙	
松浦 博美	
大村 育子	
中村 博典	
坂上 勝人	

中村 昌司	
菊池 眞二	
谷本 健一	
岡野 重和	
小西 正夫	

8 職員に関する事項

職員数		前期末比増減	備 考
男子	14 名	0	
女子	4 名	0	
合計又は平均	18 名	0	

9 許認可に関する事項

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 45 条の規定に基づき、平成 23 年 10 月 25 日付け、府益担第 6339 号により一般社団法人として認可された。

平成 23 年 11 月 1 日社団法人日本アマチュア無線連盟を名称変更し、一般社団法人日本アマチュア無線連盟として組織移行した。（平成 23 年 11 月 1 日登記）

II 事業の状況

1 事業の実施状況

平成 23 年度事業の実施状況は、別紙「社団法人日本アマチュア無線連盟 業務報告 附属明細書（別表 1～8）」のとおりである。

2 重要な契約に関する事項

当事業年度に締結した長期借入金契約、重要な資産の売買契約等の該当はない。

なお、第 525 回理事会（平成 23 年 7 月開催）において、長野県茅野市の保有土地（簿価 23,932 千円）について、三菱東京 UFJ 不動産（株）との間に専任媒介契約を締結し、売却希望価格 24,500 千円で売却手続きに入ることにつき承認され、現在売却活動中である。

3 役員会等に関する事項

(1) 第 523 回理事会

開催日 平成 23 年 4 月 23 日

場 所 連盟事務局 3 階会議室

議 題

第 1 号議題 平成 22 年度の業務報告について

第 2 号議題 平成 22 年度の収支決算について

第 3 号議題 平成 23 年度事業計画の一部修正について

- 第 4 号議題 第 53 回通常総会における表彰について
- 第 5 号議題 会長職の辞任について
- 第 6 号議題 定款第 20 条第 2 項ただし書理事の辞任について
- 第 7 号議題 支部長の欠員について
- 第 8 号議題 公益法人改革に伴う諸規定の改正について
- 第 9 号議題 コンテスト規約の一部改正について
- 第 10 号議題 東日本大震災により被災された会員に対する特別措置(会費等払い込みの猶予)について
- 第 11 号議題 特別局の開設について
- 第 12 号議題 ハムフェアの開催中止の件について

(2) 第 524 回理事会

開催日 平成 23 年 5 月 28 日

場 所 池田市民文化会館中会議室(2 階)

議 題

- 第 1 号議題 第 53 回通常総会第 1 号議案 平成 22 年度の業務報告の件
- 第 2 号議題 第 53 回通常総会第 2 号議案 平成 22 年度の収支決算承認の件
- 第 3 号議題 第 53 回通常総会第 3 号議案 平成 23 年度事業計画案承認の件
- 第 4 号議題 第 53 回通常総会第 4 号議案 平成 23 年度収支予算案承認の件

(3) 第 118 回評議員会

開催日 平成 23 年 5 月 28 日

場 所 池田市民文化会館コンベンションルーム(2 階)

議 題

- 第 1 号議題 第 53 回通常総会第 1 号議案 平成 22 年度業務報告の件
- 第 2 号議題 第 53 回通常総会第 2 号議案 平成 22 年度収支決算承認の件
- 第 3 号議題 第 53 回通常総会第 3 号議案 平成 23 年度事業計画案承認の件
- 第 4 号議題 第 53 回通常総会第 4 号議案 平成 23 年度収支予算案承認の件
- 第 5 号議題 公益法人改革に伴う諸規定の改正について

(4) 第 53 回通常総会

開催日 平成 23 年 5 月 29 日

場 所 池田市民文化会館

議 題

- 第 1 号議題 平成 22 年度業務報告の件
- 第 2 号議題 平成 22 年度収支決算承認の件
- 第 3 号議題 平成 23 年度事業計画案承認の件
- 第 4 号議題 平成 23 年度収支予算案承認の件

(5) 第 525 回理事会

開催日 平成 23 年 7 月 30 日、31 日

場 所 連盟事務局 3 階会議室

議 題

- 第 1 号議題 会長の互選について
- 第 2 号議題 JARL 用地の売却方法について

- 第3号議題 第53回通常総会における要望事項等の取扱いについて
 第4号議題 特別局等の開設について
 第5号議題 アワード規程の改正について

4 正味財産増減の状況及び財産の状況

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成23年10月期
経常収益合計	501,688,008	443,567,474	444,360,511	420,532,814	354,497,015
経常費用合計	581,733,511	565,179,235	571,710,857	560,308,455	310,654,382
当期正味財産増減額	-80,844,302	-121,597,252	-127,341,222	-139,775,641	43,849,858
資産合計	2,049,303,994	1,929,795,084	1,800,610,681	1,617,125,985	1,572,108,910
負債合計	389,448,102	391,536,444	389,693,263	345,984,208	257,117,275
正味財産	1,659,855,892	1,538,258,640	1,410,917,418	1,271,141,777	1,314,991,635

社団法人 日本アマチュア無線連盟

業務報告 附属明細書

(平成 23 年 4 月 1 日～同年 10 月 31 日)

エリア別会員数

(平成23年10月7日現在)

会員 \ エリア	関東	東海	関西	中国	四国	九州	東北	北海道	北陸	信越	合計
正員	22,886	8,213	8,304	4,182	2,144	4,985	5,222	3,515	1,774	3,090	64,315
家族会員	671	272	227	157	83	181	197	144	60	111	2,103
准員	1,303	384	515	266	98	236	230	139	90	178	3,439
合計	24,860	8,869	9,046	4,605	2,325	5,402	5,649	3,798	1,924	3,379	69,857
23年3月比増減	-214	-57	30	-43	-22	-52	-78	-89	-6	-36	-567

(正員=社団+個人)

正員エリア別増減

(平成23年10月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合計
平成23年3月	23,054	8,257	8,274	4,215	2,162	5,017	5,296	3,596	1,781	3,121	64,773
平成23年10月	22,886	8,213	8,304	4,182	2,144	4,985	5,222	3,515	1,774	3,090	64,315
増減	-168	-44	30	-33	-18	-32	-74	-81	-7	-31	-458

家族会員エリア別増減

(平成23年10月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合計
平成23年3月	693	283	223	162	87	193	197	149	58	112	2,157
平成23年10月	671	272	227	157	83	181	197	144	60	111	2,103
増減	-22	-11	4	-5	-4	-12	0	-5	2	-1	-54

准員エリア別増減

(平成23年10月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合計
平成23年3月	1,327	386	519	271	98	244	234	142	91	182	3,494
平成23年10月	1,303	384	515	266	98	236	230	139	90	178	3,439
増減	-24	-2	-4	-5	0	-8	-4	-3	-1	-4	-55

コンテスト実施状況

(平成23年4月～平成24年10月発表分)

部門種目など コンテスト名	シングルオペ						マルチオペ			書類提出 局合計	賞状数
	オール バンド	シングル バンド	ニュー カマー	シル バー	QRP	SWL	オール バンド	2波	ジュニア		
ALL JA コンテスト	556	970	8	97	—	8	68	12	23	1,742	257
6m&Down コンテスト	0	0	0	0	0	0	0	—	0	0	0
フィールド デー コンテスト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ALL ASIAN DX コンテスト	電信部門 (国内) 0 (外国) 0									0	0
	電話部門 (国内) 0 (外国) 0									0	0
全市全郡 コンテスト	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0
QSO パーティー	交信部門 0 受信部門 0									0	0
合 計										1,742	257

アワード等の発行状況

1. アワード発行数

(平成23年4月～平成23年10月)

			アマチュア局	S W L	海 外 局	合 計
A	J	D	91	1	11	103
W	A	J A	60		6	66
H	A	J A		1	0	1
J C C	1 0 0		57	1	3	61
	2 0 0		25	0	0	25
	3 0 0		29	0	1	30
	4 0 0		25	0	4	29
	5 0 0		23	0	1	24
	6 0 0		21	0	2	23
	7 0 0		26	0	0	26
	8 0 0		32	0	1	33
小 計			238	1	12	251
J C G	1 0 0		23	0	1	24
	2 0 0		15	0	0	15
	3 0 0		12	0	1	13
	4 0 0		14	0	1	15
	5 0 0		12	0	0	12
小 計			76	0	3	79
A	J	A	10	0	0	10
1 0MHz-1 0 0			3	0	0	3
1 8MHz-1 0 0			11	0	2	13
2 4MHz-1 0 0			6	0	1	7
WARC-1 0 0 0			7	0	0	7
5 0MHz-1 0 0			13	0	0	13
1 4 4MHz-1 0 0			11	0	0	11
4 3 0MHz-1 0 0			20	0	0	20
1 2 0 0MHz	1 0		9	0	0	9
	5 0		3	0	0	3
	1 0 0		3	0	0	3
	2 0 0		1	0	0	1
	3 0 0		1	0	0	1
	4 0 0		1	0	0	1
	5 0 0		1	0	0	1
小 計			19	0	0	19
2 4 0 0MHz	1 0		0	0	0	0
	5 0		1	0	0	1
	1 0 0		0	0	0	0
	2 0 0		0	0	0	0
	3 0 0		0	0	0	0
	4 0 0		0	0	0	0
	5 0 0		0	0	0	0
小 計			1	0	0	1
5 6 0 0MHz	1 0		1	0	0	1
	5 0		0	0	0	0
	1 0 0		0	0	0	0
	2 0 0		0	0	0	0
	3 0 0		0	0	0	0
	4 0 0		0	0	0	0
	5 0 0		0	0	0	0
小 計			1	0	0	1
1 0GHz	1 0		0	0	0	0
	5 0		0	0	0	0
	1 0 0		0	0	0	0
	2 0 0		0	0	0	0
	3 0 0		0	0	0	0
	4 0 0		0	0	0	0
	5 0 0		0	0	0	0
小 計			0	0	0	0

		アマチュア局	S W L	海 外 局	合 計
2 4 GHz	1 0	0	0	0	0
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		0	0	0	0
4 7 GHz	1 0	0	0	0	0
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		0	0	0	0
7 5 GHz	1 0	0	0	0	0
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		0	0	0	0
V ・ U	1 0 0 0	7	0	0	7
	2 0 0 0	3	0	0	3
	3 0 0 0	0	0	0	0
	4 0 0 0	4	0	0	4
	5 0 0 0	0	0	0	0
	6 0 0 0	1	0	0	1
	7 0 0 0	3	0	0	3
	8 0 0 0	1	0	0	1
	9 0 0 0	1	0	0	1
	1 0 0 0 0	3	0	0	3
小 計		23	0	0	23
W A C A		22		1	23
H A C A			0	0	0
W A G A		19		0	19
H A G A			0	0	0
A D X A		15	0	6	21
ADXA-HALF		12	0	3	15
WASA	V・U・SHF	2	0	0	2
	H F	5	0	0	5
H A C			4	4	8
アマチュア衛星「ふじ」		0	0	2	2
JARL-Station	J 賞	52	0	0	52
	A 賞	26	0	0	26
	R 賞	28	0	0	28
	L 賞	15	0	0	15
W A K U		26			26
合 計		812	7	51	870

2. ステッカー発行数

		アマチュア局	S W L	海 外 局	合 計
J C C	1 5 0	8	0	0	8
	2 5 0	2	0	0	2
	3 5 0	1	0	0	1
	4 5 0	4	0	0	4
	5 5 0	3	0	0	3
	6 5 0	3	0	0	3
	7 5 0	5	0	0	5
小 計		26	0	0	26
J C G	1 5 0	0	0	0	0
	2 5 0	1	0	0	1
	3 5 0	1	0	0	1
	4 5 0	3	0	0	3
	5 5 0	1	0	0	1
小 計		6	0	0	6
A J A	5 0 0	17	0	0	17
	2 5 0	99	0	0	99
W A S A	5 0	1	0	0	1
	1 0 0	52	0	0	52
W A R C	1 0 0 0	1	0	0	1
合 計		202	0	0	202

3. 代行申請数

W A C	W A C	5 B W A C	6 B W A C	合 計
	31	2	0	33

4. 楯数

		W A C A		W A G A		合 計	
		アマチュア	SWL	アマチュア	SWL	アマチュア	SWL
楯	有料	9		8		17	
	無料		0		0		0
合 計		9	0	8	0	17	0

5. QSLカードの所持内容証明発行数

37 件

6. DXCCフィールドチェック件数 (ハムフェア2011受付分306件含む)

476 件

7. JARLアワードマスター

12 件

レピータ局及びビーコン局の運用

(1) レピータ局

(平成23年4月～10月)

区 分	28[MHz]	430[MHz]	1200[MHz]	2400[MHz]	5600[MHz]	10.1[GHz]	合 計
前年度までの数	1	687	643	102	8	5	1446
平成23年度の開設数	—	29	4	—	—	—	33
平成23年度の廃止数	—	9	12	6	—	—	27
合 計	1	707	635	96	8	5	1452

(2) ビーコン局

国際ビーコン計画に基づき、HF帯(14.1MHz、18.11 MHz、21.15 MHz、24.93 MHz、28.2 MHzの5バンド)でのビーコンは、平成9年5月18日から運用を開始したものを含め、50 MHz、1200 MHz並びに2400 MHz及び5600 MHz帯のビーコン電波を発射(一部、停波中。)しています。

平成23年度特別記念局等の開設・運用状況

<特別局>

(平成23年4月～10月)

地方本部	行事等の名称	開設期間	識別信号	運用場所等
関東	四街道市市制30周年記念事業	23. 04. 01～23. 12. 31	8J1YKD	千葉県四街道市
	第60回水郷潮来あやめ祭り	23. 05. 01～23. 06. 26	8J11TAKO	茨城県潮来市
	稲城市制施行40周年記念	23. 10. 01～24. 03. 31	8J11NG	東京都稲城市
東海	浜松市市制100周年記念	23. 07. 01～23. 10. 31	8J2YMK	静岡県浜松市
	裾野市市制40周年記念	23. 10. 01～23. 10. 31	8J2SUN	静岡県裾野市
	電波学園(名古屋工学院専門学校)設立60周年記念事業	23. 10. 01～24. 09. 30	8J2NDP	愛知県名古屋市中区
関西	江・浅井三姉妹博覧会	23. 04. 01～23. 12. 04	8J3S1MAI	滋賀県長浜市
	栗東市市制施行10周年記念	23. 09. 01～23. 10. 31	8N3R	滋賀県野洲市
中国	ひろしまフラワーフェスティバル	23. 04. 01～23. 05. 05	8J4FF	広島県安芸郡
	第44回福山ばら祭	23. 04. 01～23. 05. 15	8J4BARA	広島県三原市
	第31回全国豊かな海づくり大会	23. 09. 01～23. 10. 31	8J4TOTO	鳥取県西伯郡
四国	愛媛YLハムクラブ開局35周年記念	23. 04. 01～23. 05. 31	8J5YXB	愛媛県松山市
	志国高知 龍馬ふるさと博	23. 04. 15～23. 06. 30	8N5TOSA	高知県室戸市
	受信環境クリーン月間	23. 07. 01～23. 10. 31	8N5CLEAN	愛媛県松山市
九州	博多どんたく港まつり	23. 04. 29～23. 05. 05	8J6DON	福岡県福岡市
	沖縄アマチュア無線50年祭	23. 05. 15～23. 10. 31	8N6RL	沖縄県浦添市
東北	弘前城築城400年祭	23. 04. 01～23. 08. 31	8J74φφH	青森県弘前市
	社団法人日本PTA全国協議会 第43回東北ブロック研究大会 秋田大会	23. 07. 01～23. 09. 18	8J7PTA	秋田県秋田市
北陸	デジタルサポ富山支援推進事業	23. 05. 26～23. 07. 24	8J9DST	富山県黒部市
信越	受信環境クリーン月間	23. 07. 01～23. 10. 31	8NφCLEAN	長野県上伊那郡

<特別記念局>

地方本部	行事等の名称	開設期間	識別信号	運用場所等
関東	QRPデー	23. 04. 28～23. 06. 30	8J1VLP	神奈川県横浜市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N1HQ	東京都港区
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N1HQ	千葉県君津市
	2011アマチュア無線フェスティバル	23. 08. 01～23. 08. 28	8J1A	東京都江東区
東海	QRPデー	23. 04. 28～23. 06. 30	8J2VLP	岐阜県中津川市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N2HQ	愛知県知多郡
関西	第53回JARL通常総会	23. 04. 01～23. 05. 29	8N3START	大阪府池田市
	第16回関西アマチュア無線フェスティバル	23. 04. 01～23. 07. 17	8J3XVI	大阪府池田市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N3HQ	兵庫県三木市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N3HQ	兵庫県神戸市
中国	第66回国民体育大会 おいでませ! 山口国体 第11回全国障害者スポーツ大会 おいでませ! 山口大会	23. 04. 01～23. 10. 24	8J40IDE	山口県山口市
	QRPデー	23. 04. 28～23. 06. 30	8J4VLP	岡山県津山市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N4HQ	岡山県岡山市
四国	2011年全日本ARDF競技大会	23. 09. 01～23. 10. 30	8J5ARDF	香川県丸亀市
九州	QRPデー	23. 04. 28～23. 06. 30	8J6VLP	宮崎県日南市
	2011佐賀インターナショナル・バルーンフェスタ	23. 10. 01～23. 11. 06	8J6BAL	佐賀県小城市
北海道	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N8HQ	北海道岩見沢市
信越	松本市平和都市宣言25周年記念事業 第23回国連軍縮会議in松本	23. 04. 29～23. 07. 31	8NφUN	長野県松本市

2011地方ARDF競技大会実施状況

(平成23年4月～10月)

エリア	開催日 (部門)	クラス別参加選手数										
		W19	W21	W35	W50	M19	M21	M40	M50	M60	M70	合計
関東	—											
東海	—											
関西	9月11日 (144MHz帯)	1	1	0	1	19	4	2	2	7	0	37
中国	—											
四国	5月22日 (144MHz帯)	1	2	1	1	9	15	2	7	17	0	55
九州	—											
東北	—											
北海道	9月11日 (144MHz帯)	0	0	1	4	0	2	1	9	4	1	22
北陸	9月11日 (144MHz帯)	0	1	0	1	12	3	4	2	2	0	25
信越	6月12日 (144MHz帯)	2	2	0	4	26	9	12	10	14	0	79
合計		4	6	2	11	66	33	21	30	44	1	218

参考：1997地方競技大会の参加者数は393人
 1998地方競技大会の参加者数は432人
 1999地方競技大会の参加者数は379人
 2000地方競技大会の参加者数は375人
 2001地方競技大会の参加者数は243人
 2002地方競技大会の参加者数は222人
 2003地方競技大会の参加者数は253人
 2004地方競技大会の参加者数は157人
 2005地方競技大会の参加者数は215人
 2006地方競技大会の参加者数は209人
 2007地方競技大会の参加者数は232人
 2008地方競技大会の参加者数は245人
 2009地方競技大会の参加者数は324人
 2010地方競技大会の参加者数は227人

QSL・SWLカード転送状況

(平成23年4月～平成23年10月)

項目 月 別	国内転送枚数	外国転送枚数	非会員枚数	取扱処理枚数
平成23年4月	891,582	125,398	66,021	1,083,001
5月	742,271	102,604	50,808	895,683
6月	760,232	108,596	59,339	928,167
7月	683,952	95,539	46,769	826,260
8月	759,611	116,757	56,007	932,375
9月	680,657	103,539	72,772	856,968
10月	806,975	113,078	68,606	988,659
合 計	5,325,280	765,511	420,322	6,511,113
月平均	760,754	109,359	60,046	930,159

平成23年度行事一覧

月		日		行 事	
				連 盟	地方本部・支部
平成23年					
4月	2				北陸地方本部会議 神奈川県支部 神奈川非常通信コンテスト
	3				東海地方本部会議
	6				大分県支部 日赤奉仕団総会
	7				大分県支部 防災訓練打合せ
	9			ワイヤレスネットワーク委員会(文書による)	
	9～10				信越地方本部 信越非常通信コンテスト
	16～17				東北地方本部 オール東北コンテスト 岩手県支部 通信コンテスト
	17				岡山県支部 非常通信を想定した通信実験 徳島県支部 コンテスト委員会
	18				東海地方本部 トヨタこども科学探検隊ARISSスクールコンタクト
	19				広島県支部 公開運用(呉みなと祭り)
	23			第523回理事会	関西地方本部 KANHAM会議
	28			監事監査	宮崎県支部 宮崎地区赤十字奉仕団総会
	30～5/1			ALL JA コンテスト	茨城県支部 オール茨城コンテストⅠ部
5月	3				東京都支部 東京コンテスト
	4				静岡県支部 静岡コンテスト
					三重県支部 三重33コンテスト
	5				奈良県支部 FOX練習会
					上川宗谷支部 青少年のアマチュア無線家の育成・活性化事業
	7				関西地方本部会議
	8				四国地方本部会議 宮崎県支部 県アマチュア無線赤十字奉仕団総会
					鹿児島県支部 地区ミーティング
	11			選挙管理会・選挙裁定会合同会議	
	14				三重県支部 ハムの集い(野外ミーティング)
	14～15				関西地方本部 関西VHFコンテスト 信越地方本部 JAφ-VHFコンテスト
					山口県支部 オール山口コンテストHF部門
					青森県・渡島檜山支部 津軽海峡コンテスト
	15				神奈川県支部 かながわアマチュア無線非常通信ロールコール 新潟県支部 新潟コンテスト(7MHz/ハイバンド)
	21			アマチュア無線フェスティバル実行委員会	関東地方本部会議
					関西地方本部 KANHAM会議
	21～22				群馬県支部 オール群馬コンテスト 宮城県支部 公開運用(電波の日記念)
	22			四国地方ARDF競技大会	中国地方本部 子ども科学館ARDF講習会 愛知県支部 支部大会・ハムの祭典実行委員会
					広島県支部 工作教室(青少年育成) 渡島檜山支部 アマチュア無線に関する講座(144MHz帯 アッテネーター作製)
					新潟県支部 ARDF競技大会
	28			第524回理事会 第118回評議員会	
	28～6/5				長野県支部 QSOパーティー(前期)
	29			第53回通常総会	

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
6月	1		青森県支部 公開運用(電波の日記念) 岩手県支部 公開運用(電波の日記念) 山形県支部 公開運用(電波の日記念) 福島県支部 公開運用(電波の日記念)
	1~10		十勝支部 マラソンQSO
	4		北海道地方本部会議
			神奈川県支部 オール神奈川コンテスト
	4~5		長野県支部 ALL JA φ 21/28MHz コンテスト
			宮崎県支部 宮崎コンテスト
	5		石狩後志支部 支部コンテスト
			中国地方本部会議
			愛知県支部 チビッ子電波教室(情報通信月間行事)
			秋田県支部 高校ARDF競技大会
			釧路根室支部 オール釧根コンテスト
			富山県支部 支部の集い
	5~8/21		北海道地方本部 上級国試対策講習会(2アマ:57時間)
	11		信越地方本部 コンテスト委員会
	11~12		長野県支部 ARDF競技大会(3.5MHz部門)
			岐阜県支部 オール岐阜コンテスト
			大分県支部 大分コンテスト
	12	信越地方ARDF競技大会	関西地方本部 KANHAM出展者説明会
			山梨県支部 山梨コンテスト
			三重県支部 技術講習会(情報通信体験アラカルト)
			秋田県支部 ハムの集い/公開運用(電波の日記念)
			宮城県支部 通信訓練コンテスト
			釧路根室支部 支部大会
			渡島檜山支部 FOXハンティング
			福井県支部 支部の集い
			新潟県支部 新潟コンテスト(ローバンド)
	15		網走支部 電波教室(ラジオ製作指導)
	18		関東地方本部会議
	18~20	ALL ASIAN DX コンテスト(電信部門)	
	19		大阪府支部 技術講習会
			鳥取県支部 ハムの集い・支部大会
			島根県支部 島根対全日本コンテスト
			高知県支部 ハムの集い
	20		九州地方本部 熊本ARISSスクールコンタクト
	22		東北地方本部会議/監査指導委員長会議
	24		熊本県支部 九州総合通信局電波監視施設見学会
	25		関西地方本部 KANHAM会議
			長崎県支部 子どもラジオ教室
	25~26		北海道地方本部 オールJA8コンテスト
			十勝支部 支部コンテスト
	26		栃木県支部 ハムの集い
			山梨県支部 山梨ハムの集い
			愛知県支部 支部大会・ハムの祭典実行委員会
			広島県支部 CW講習会
			鹿児島県支部 子ども工作会(AMラジオ)
			沖縄県支部 沖縄アマチュア無線の日ハム展
7月	2		九州地方本部会議

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
7月	2		栃木県支部 JARL栃木コンテスト
	2～3	6m AND DOWN コンテスト	茨城県支部 オール茨城コンテストⅡ部
	3		関西地方本部会議 空知留萌支部 支部大会
	4	選挙告示 臨時社員選挙	
	5	電磁環境委員会	
	9		東京都支部 コンテスト委員会
			徳島県支部 一泊研修
	9～10		山梨県支部 養成課程講習会(第4級標準コース)
			青森県支部 オール青森コンテスト
	10		関西地方本部 KANHAM国家試験直前講習会
			神奈川県支部 技術講習会(UHF電波障害防止)
			群馬県支部 支部大会
			愛知県支部 支部大会・ハムの祭典/モリコロ工作教室
			徳島県支部 ハムの集い
			網走支部 野外ミーティング
	16		長野県支部 支部大会
			関東地方本部 監査指導委員長会議
			長崎県支部 子どもラジオ教室
	16～17		関西地方本部 関西アマチュア無線フェスティバル
			四国地方本部 オールJA5コンテスト
			網走支部 オホーツクコンテスト
	17	コンテスト委員会 審査分科会	東海地方本部会議
			関西地方本部大会
			北陸地方本部 北陸アマチュア無線フェスティバル
			長崎県支部 非常通信訓練コンテスト
			石川県支部 支部の集い
			新潟県支部 支部大会
	18		滋賀県支部 滋賀コンテスト
			福島県支部 CW講習会(上級勉強会併設)
			石川県支部 ハムセミナー(子ども電子教室)
	21	選挙管理会	
	22	選挙告示 臨時社員選挙の立候補者告示 無投票当選及び投票の取りやめ告示	
	23		十勝支部 夏休みラジオ製作会
	23～24		中国地方・岡山県支部 ハムの集い
			茨城県・栃木県支部 合同ミーティング
	24		愛知県支部 支部大会・ハムの祭典実行委員会
			和歌山県支部 オール和歌山移動デー
			鹿児島県支部 鹿児島コンテスト
			上川宗谷支部 ハムの集い(支部大会)
			富山県支部 ハムセミナー(夏休み工作教室)
	29	ワイヤレスネットワーク委員会(文書による)	
	29～31		東京都支部 青少年のための科学の祭典出展
	30		長崎県支部 子どもラジオ教室
			空知留萌支部 夏休み子ども工作教室
			石狩後志支部 ラジオ製作講習会
			十勝支部 夏休みラジオ製作会
			富山県支部 ハムセミナー(夏休みラジオ工作教室)

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
7月	30～31 30～8/1 31	第525回理事会	広島県支部 公開運用(三次きんさい祭り) 鹿児島県支部 おもしろ科学フェスティバル 新潟県支部 全国高校ARDF競技大会 福岡県支部 福岡コンテスト/公開運用(柳川ソーラーボート大会記念) 千葉県支部 技術講習会(135KHz帯講習) 岐阜県支部 支部大会実行委員会 岩手県支部 ハムの集いIN滝沢
8月	1～15 6～7 7 11 11～20 13～14 20 20～21 21 24 27～28 28 29	フィールドデーコンテスト 2011アマチュア無線フェスティバル	富山県支部 富山VUマラソンパーティ(前期) 鹿児島県支部 CW・APRS講習会 渡島檜山支部 福島の子どもたちへのラジオ製作会 富山県支部 ハムセミナー(みんなでラジオを作ろう) 静岡県支部 モリコロ工作教室(親子電子工作と化学実験) 福島県支部 マラソンコンテスト 北陸地方本部 JA9コンテスト(VUHFの部) 奈良県支部 奈良V・UHFコンテスト 岐阜県支部 モリコロ工作教室 新潟県支部 ギガヘルツコンテスト 関西地方本部会議 和歌山県支部 CW・DXミーティング 愛媛県支部 技術講習会 鹿児島県支部 ARDF競技大会 長崎県支部 子どものための無線教室 佐賀県支部 オール佐賀コンテスト 網走支部 無線機器製作講習会 渡島檜山支部 青少年のための科学の祭典参加 熊本県支部 熊本市「まなぼうさい」参加
9月	1～10 3～4 3～5 4 8 9 9～11 10 10～11 11	ALL ASIAN DX コンテスト(電話部門) 関西地方ARDF競技大会 北海道地方ARDF競技大会 北陸地方ARDF競技大会	徳島県支部 マラソンコンテストA9 青森県支部 渡島檜山支部大会参加 静岡県支部 支部大会 愛媛県支部 ハムの集い 石狩後志支部 支部大会 十勝支部 支部大会・ハムの集い 渡島檜山支部 支部大会 岡山県支部 オール岡山コンテスト対全国コンテスト 香川県支部 製作技術講習会 渡島檜山支部 48時間コンテスト 関東地方本部会議 北陸地方本部会議 秋田県支部 オール秋田コンテスト 神奈川県支部 ニューオペレーターハム講座 静岡県支部 支部・高校ARDF競技大会 奈良県支部 フィールドミーティング 滋賀県支部 コンテスト委員会 広島県支部 上級ハムの講習会 福岡県支部 ハムの集い 岩手県支部 CW講習会&技術講習会 宮城県支部 ハムの集い

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
9月	11	選挙管理会 選挙結果告示 臨時社員選挙	富山県支部 ARDF競技大会
	17~10/2		長野県支部 QSOパーティー(後期)
	18		島根県支部 公開運用(ハムの集い)
			栃木県支部 製作技術講習会
			兵庫県支部 製作講習会
	19		広島県支部 工作教室(直流電源製作)
	22		関西地方本部 XPO記念コンテスト
	22~23		熊本県支部 子ども物作り教室
	23		山形県支部 施設見学会(民放デジタル送信所)
	25		東海地方本部 愛・地球博コンテスト
10月	1	コンテスト委員会 審査分科会	四国地方本部会議
	1~2		千葉県支部 アウトドアミーティング
	1~31		愛知県支部 電信と第2級ハム無線工学勉強会
	1~1/21		渡島檜山支部 青森県支部大会参加
	2		青森県支部 電波を正しく使おうキャンペーン
			長崎県支部 上級国試対策講習会(無線工学:9回)
			神奈川県支部 かながわアマチュア無線非常通信ロールコール
			埼玉県支部 感度交換訓練
			島根県支部 ハムの集いin島根
			青森県支部 支部大会
	3		秋田県支部 施設見学会
	5		愛知県支部 支部大会・ハムの祭典実行委員会
	8~9		網走支部 電波教室(ラジオ製作指導)
			広島県支部 公開運用(西条酒まつり)
			山形県支部 QSOコンテスト
	9		岩手県支部 無線施設見学会
			秋田県支部 支部・高校ARDF競技大会
			福島県支部 ハムの集い
	15		鳥取県支部 オール鳥取コンテスト対全国コンテスト
	16		東海地方本部会議
			関西地方本部 フィールドミーティング
			東京都支部 アウトドア・ミーティング2011
			千葉県支部 オール千葉コンテスト
			茨城県支部 ハムの集い
			山口県支部 2011ハムの集いin山口県
			愛媛県支部 技術講習会
			福岡県支部 CW講習会
			長崎県支部 FOXハンティング
			山形県支部 ハムの集い
			宮城県支部 技術講習会(初歩の無線教室)
			富山県支部 ハムセミナー(ダブルバズーカーアンテナの製作)
	18		長野県支部 会員の集い
	22		東海地方本部 瀬戸市立西陵小学校ARISSスクールコンタクト
	23		信越地方本部会議
			東京都支部 東京CWコンテスト
			埼玉県支部 FOXハンティング
			三重県支部 支部大会(三重県ハムフェスティバル2011)

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
10月	23		岐阜県支部 支部大会実行委員会 奈良県支部 製作技術講習会 広島県支部 ハムの集い 熊本県支部 ハムの集い 網走支部 支部大会・ハムの集い
	29	全日本ARDF競技大会エキシビジョン	大分県支部 支部懇親会
	30	全日本ARDF競技大会	山梨県支部 電波教室(ラジオ製作) 大分県支部 支部大会 宮崎県支部 支部の集い
		◎非常無線通信訓練・防災訓練	
		5/17 長崎県 5/19 熊本県 5/22 福岡県, 長崎県 5/24 長崎県 5/26 鹿児島県 6/5 高知県 6/10 宮崎県 6/12 宮城県 7/9 徳島県 8/5 長崎県	8/7 高知県 8/28 愛知県、兵庫県, 福島県 9/1 静岡県, 香川県, 徳島県, 愛媛県, 宮崎県 青森県, 秋田県 9/4 三重県, 滋賀県, 熊本県, 山形県 9/10 群馬県 9/11 千葉県, 和歌山県 9/23 長野県 10/23 愛知県, 長野県
◎ 各支部ごとにそれぞれ支部役員会議、クラブ代表者会議などを開催する他、支部報発行 R L局などの移動運用を行った。			

平成 2 3 年度事業報告

(平成23年11月1日から平成24年3月31日まで)

一般社団法人日本アマチュア無線連盟

一般社団法人日本アマチュア無線連盟 事業報告

(平成 23 年 11 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和 34 年 12 月 1 日

2 定款に定める目的

本連盟は、日本におけるアマチュア無線の健全なる発達を図ることをもって、内外の電波利用による科学技術の振興、災害の防止と被災者の支援及び国際相互理解の促進に寄与し、併せてアマチュア無線家相互の友好を増進することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

(1) 電波利用による科学技術の振興を図るための次の事業

ア 電波利用に関する調査、研究及び文献の収集

イ 電波利用に関する知識の普及及び電波利用技術の向上を図るための講習会、研究会、競技会等の開催並びに広報活動

ウ 電波利用秩序維持及び電波利用環境整備に関する事業

エ 機関紙並びに電波利用関係図書の発行、頒布及び斡旋

(2) 災害の防止及び被災者の支援を図るための次の事業

ア 災害時に備えた非常通信の訓練及び災害発生時における非常通信の実施

イ 非常通信協議会の諸活動への参加及び協力

(3) 国際相互理解の促進を図るための次の事業

ア 国際アマチュア無線連合(The International Amateur Radio Union : IARU)の日本支部としての業務

イ 諸外国のアマチュア無線団体との提携

(4) 交信証及び受信証の転送事業

(5) アマチュア無線に関する建議その他本連盟の目的を達成するために必要な事業

4 監督機関に関する事項

内閣府 公益認定等委員会

5 会員の状況

(平成 24 年 3 月 7 日現在)

種 類	当期末	H23 年 10 月末比増減	備 考
正員	62,536	-1,779	
社団会員	1,692	-	
家族会員	2,037	-66	
准員	3,386	-53	
名誉会員	1	0	
賛助会員	22	0	

6 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所 一般社団法人 日本アマチュア無線連盟 事務局
東京都豊島区巢鴨一丁目14番5号

7 役員に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	備 考
会 長	稲毛 章	非 常 勤	
副 会 長	丹羽 一夫	非 常 勤	
副 会 長	根本 紀正	非 常 勤	
専務理事	日野岳 充	常 勤	
理 事	原 昌三	非 常 勤	
理 事	草野 利一	非 常 勤	
理 事	高尾 義則	非 常 勤	
理 事	前田 吉実	非 常 勤	
理 事	木村 時政	非 常 勤	
理 事	長谷川 良彦	非 常 勤	
理 事	糠澤 富子	非 常 勤	
理 事	宮川 香枝子	非 常 勤	
理 事	山之内 俊彦	非 常 勤	
理 事	加藤 喜一	非 常 勤	
理 事	吉井 裕	非 常 勤	
理 事	伊部 雅一	非 常 勤	
監 事	海江田 威宣	非 常 勤	
監 事	坂井 紀久男	非 常 勤	

8 職員に関する事項

職員数		前期末比増減	備 考
男子	14 名	0	
女子	4 名	0	
合計又は平均	18 名	0	

9 許認可に関する事項

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成 18 年法律第 50 号）第 45 条の規定に基づき、平成 23 年 10 月 25 日付け、府益担第 6339 号により一般社団法人として認可された。

平成 23 年 11 月 1 日社団法人日本アマチュア無線連盟を名称変更し、一般社団法人日本アマチュア無線連盟として組織移行した。（平成 23 年 11 月 1 日登記）

Ⅱ 事業の状況

1 事業の実施状況

平成 23 年度事業の実施状況は、別紙「一般社団法人日本アマチュア無線連盟 事業報告 附属明細書（別表 1～8）」のとおりである。

2 重要な契約に関する事項

当事業年度に締結した長期借入金契約、重要な資産の売買契約等の該当はない。

なお、第 525 回理事会(平成 23 年 7 月開催)において、長野県茅野市の保有土地(簿価 23,932 千円)について、三菱東京 UFJ 不動産(株)との間に専任媒介契約を締結し、売却希望価格 24,500 千円で売却手続きに入ることにつき承認され、現在売却活動中である。

3 役員会等に関する事項

(1) 第 1 回理事会(文書による)

開催日 平成 23 年 11 月 9 日

議 題

第 1 号議題 会長(代表理事原昌三)の辞任にともなう、平成 24 年 6 月開催の定時社員総会の終結時までの会長として、稲毛章理事を選定する件について

(2) 第 2 回理事会

開催日 平成 23 年 11 月 26 日、27 日

場 所 連盟事務局 3 階会議室

議 題

第 1 号議題 理事及び監事の定数、推薦理事の人数並びに役員の就任年齢及び重任制限について

第 2 号議題 平成 24 年度地方本部費の配分について

第 3 号議題 表彰規程の改正について

第 4 号議題 特別局等の開設について

第 5 号議題 「特別局及び特別記念局の開設基準」の改正について

第 6 号議題 網走支部の名称変更について

第 7 号議題 選挙管理会管理者の補充について

(3) 第 3 回理事会

開催日 平成 24 年 2 月 25 日、26 日

場 所 連盟事務局 3 階会議室

議 題

第 1 号議題 平成 24 年度事業計画案について

第 2 号議題 平成 24 年度収支予算案について

第 3 号議題 役員報酬及び退職金規程の制定について

第 4 号議題 名誉会員の推挙について

第 5 号議題 第 1 回定時社員総会の開催について

第 6 号議題 コンテスト委員会からの答申について

第 7 号議題 特別記念局の開設について

第 8 号議題 「助成に関する規程」の一部改正について

4 正味財産増減の状況及び財産の状況

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
経常収益合計					64,738,484
経常費用合計					200,834,554
当期正味財産増減額					-132,879,919
資産合計					1,535,872,448
負債合計					353,760,732
正味財産					1,182,111,716

Ⅲ 事業報告の附属明細書

- 1 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項
本件については、別紙「事業報告書(通期)」のとおり

- 2 事業の状況について補足すべき重要な事項
該当なし

- 3 許認可について補足すべき事項
該当なし

- 4 事業の実施状況についての補足すべき事項
該当なし

- 5 役員会等に関する補足すべき事項

平成 23 年 11 月 1 日、一般社団法人日本アマチュア無線連盟の法人移行登記が完了したことによる会長(代表理事原昌三)の辞任申出にともない、平成 23 年 11 月 9 日文書による第 1 回理事会が開催され、全会一致により平成 24 年 6 月開催の定時社員総会の終結時までの会長として、稲毛章理事を選定した。(平成 23 年 11 月 10 日代表理事の変更登記)

- 6 正味財産増減の状況並びに財産の増減の推移についての補足すべき事項
該当なし

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
事業報告 附属明細書

(平成 23 年 11 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

エリア別会員数

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	関東	東海	関西	中国	四国	九州	東北	北海道	北陸	信越	合 計
正 員	22,390	8,026	8,054	4,050	2,095	4,850	5,004	3,363	1,702	3,002	62,536
社団会員	569	197	201	104	51	145	168	115	63	79	1,692
家族会員	660	265	213	142	85	180	195	132	58	107	2,037
准 員	1,280	381	511	262	96	229	226	136	90	175	3,386
合 計	24,899	8,869	8,979	4,558	2,327	5,404	5,593	3,746	1,913	3,363	69,651
23年10月比 増 減	39	0	-67	-47	2	2	-56	-52	-11	-16	-206

正員エリア別増減

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合 計
平成23年10月	22,886	8,213	8,304	4,182	2,144	4,985	5,222	3,515	1,774	3,090	64,315
平成24年3月	22,390	8,026	8,054	4,050	2,095	4,850	5,004	3,363	1,702	3,002	62,536
増 減	-496	-187	-250	-132	-49	-135	-218	-152	-72	-88	-1,779

社団会員エリア別増減

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合 計
平成23年10月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成24年3月	569	197	201	104	51	145	168	115	63	79	1,692
増 減	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

家族会員エリア別増減

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合 計
平成23年10月	671	272	227	157	83	181	197	144	60	111	2,103
平成24年3月	660	265	213	142	85	180	195	132	58	107	2,037
増 減	-11	-7	-14	-15	2	-1	-2	-12	-2	-4	-66

准員エリア別増減

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合 計
平成23年10月	1,303	384	515	266	98	236	230	139	90	178	3,439
平成24年3月	1,280	381	511	262	96	229	226	136	90	175	3,386
増 減	-23	-3	-4	-4	-2	-7	-4	-3	0	-3	-53

コンテスト実施状況

(平成23年11月～平成24年3月発表分)

部門種目など コンテスト名	シングルオペ						マルチオペ			書類提出 局合計	賞状数
	オール バンド	シングル バンド	ニュー カマー	シル バー	Q R P	SWL	オール バンド	2波	ジュニ ア		
ALL JA コンテスト					—						
6 m & Down コンテスト	441	842	13	97	129	11	87	—	14	1,634	283
フィールド デー コンテスト	430	731	16	100	107	8	101	26	14	1,533	244
ALL ASIAN DX コンテスト	電信部門 (国内) 510 (外国) 1,125									1,635	337
	電話部門 (国内) 424 (外国) 771									1,195	388
全市全郡 コンテスト	555	878	18	92	—	6	73	16	17	1,655	292
QSO パーティー	交信部門 7,718 受信部門 188									7,906	7,906
合 計										15,558	9,450

アワード等の発行状況

1. アワード発行数

(平成23年11月～平成24年3月)

		アマチュア局	S W L	海外局	合計
A J D		149	2	14	165
W A J A		95		5	100
H A J A			1	0	1
J C C	1 0 0	79	6	2	87
	2 0 0	48	5	2	55
	3 0 0	35	1	3	39
	4 0 0	28	0	1	29
	5 0 0	20	0	2	22
	6 0 0	17	0	2	19
	7 0 0	30	0	1	31
	8 0 0	45	2	1	48
小 計		302	14	14	330
J C G	1 0 0	44	2	1	47
	2 0 0	23	0	0	23
	3 0 0	16	0	0	16
	4 0 0	10	0	1	11
	5 0 0	24	0	0	24
小 計		117	2	2	121
A J A		11	0	0	11
1 0MHz-1 0 0		10	0	0	10
1 8MHz-1 0 0		22	0	1	23
2 4MHz-1 0 0		14	0	1	15
WARC-1 0 0 0		11	0	0	11
5 0MHz-1 0 0		19	1	2	22
1 4 4MHz-1 0 0		10	0	0	10
4 3 0MHz-1 0 0		12	0	0	12
1 2 0 0MHz	1 0	4	0	0	4
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		4	0	0	4
2 4 0 0MHz	1 0	2	0	0	2
	5 0	1	0	0	1
	1 0 0	1	0	0	1
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		4	0	0	4
5 6 0 0MHz	1 0	1	0	0	1
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		1	0	0	1
1 0GHz	1 0	0	0	0	0
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		0	0	0	0

		アマチュア局	S W L	海 外 局	合 計
2 4 GHz	1 0	1	0	0	1
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小	計	1	0	0	1
4 7 GHz	1 0	0	0	0	0
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小	計	0	0	0	0
7 5 GHz	1 0	0	0	0	0
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小	計	0	0	0	0
V ・ U	1 0 0 0	21	1	0	22
	2 0 0 0	11	0	0	11
	3 0 0 0	6	0	0	6
	4 0 0 0	3	0	0	3
	5 0 0 0	3	0	0	3
	6 0 0 0	3	0	0	3
	7 0 0 0	5	0	0	5
	8 0 0 0	1	0	0	1
	9 0 0 0	1	0	0	1
	1 0 0 0 0	4	0	0	4
小	計	58	1	0	59
W A C A		19		1	20
H A C A			1	0	1
W A G A		18		0	18
H A G A			0	0	0
A D X A		29	0	5	34
ADXA-HALF		13	0	0	13
W A S A	V ・ U ・ SHF	0	0	0	0
	H F	13	0	0	13
H A C			2	2	4
アマチュア衛星「ふじ」		0	0	2	2
JARL-Station	J 賞	122	3	0	125
	A 賞	67	1	1	69
	R 賞	50	1	0	51
	L 賞	49	0	0	49
W A K U		35	1		36
合	計	1,255	30	50	1,335

2. ステッカー発行数

		アマチュア局	S W L	海外局	合計
J C C	1 5 0	7	3	0	10
	2 5 0	6	0	0	6
	3 5 0	2	0	0	2
	4 5 0	2	0	0	2
	5 5 0	0	0	0	0
	6 5 0	0	0	0	0
	7 5 0	5	0	1	6
小 計		22	3	1	26
J C G	1 5 0	5	0	1	6
	2 5 0	4	0	0	4
	3 5 0	2	0	0	2
	4 5 0	1	0	1	2
	5 5 0	1	0	0	1
小 計		13	0	2	15
A J A	5 0 0	53	0	0	53
	2 5 0	256	0	0	256
W A S A	5 0	2	0	0	2
	1 0 0	102	0	0	102
W A R C	1 0 0 0	11	0	0	11
合 計		459	3	3	465

3. 代行申請数

W A C	W A C	5 B W A C	6 B W A C	合計
	71	12	3	86

4. 楯数

		W A C A		W A G A		合 計	
		アマチュア	SWL	アマチュア	SWL	アマチュア	SWL
楯	有料	5		5		10	
	無料		0		0		0

5. QSLカードの所持内容証明発行数

63 件

6. DXCCフィールドチェック件数

172 件

7. JARLアワードマスター

11 件

レピータ局及びビーコン局の運用

(1) レピータ局

(平成23年11月～平成24年3月)

区 分	28[MHz]	430[MHz]	1200[MHz]	2400[MHz]	5600[MHz]	10.1[GHz]	合 計
前年度までの数	1	707	635	96	8	5	1452
平成23年度の開設数	—	18	3	—	—	—	21
平成23年度の廃止数	—	9	12	3	1	—	25
合 計	1	716	626	93	7	5	1448

(2) ビーコン局

国際ビーコン計画に基づき、HF帯（14.1MHz、18.11 MHz、21.15 MHz、24.93 MHz、28.2 MHz の5バンド）でのビーコンは、平成9年5月18日から運用を開始したものを含め、50 MHz、1200 MHz並びに2400 MHz及び5600 MHz帯のビーコン電波を発射（一部、停波中。）しています。

平成23年度特別記念局等の開設・運用状況

<特別局>

(平成23年11月～平成24年3月)

地方本部	行事等の名称	開設期間	識別信号	運用場所等
関 東	湘南工科大学創立50周年記念(松稜祭)	23. 11. 01～23. 11. 20	8J1S1T50	神奈川県藤沢市
	レプソルド子午儀重要文化財指定記念	23. 12. 10～24. 02. 29	8J1R	東京都三鷹市
	吉川市新駅開業記念	24. 02. 01～24. 03. 31	8J1YMS	埼玉県吉川市
	第36回古河桃まつり・第19回古河熱気球大会	24. 03. 01～24. 04. 05	8N1MOMO	茨城県古河市

<特別記念局>

地方本部	行事等の名称	開設期間	識別信号	運用場所等
関 東	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8N1JARL	関東地方本部内
四 国	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8N5JARL	四国地方本部内
九 州	第11回西日本ハムフェア	23. 12. 10～24. 03. 04	8J6HAM	熊本県玉名郡
	JARL新法人移行特別記念局	24. 03. 05～24. 03. 31	8N6JARL	九州地方本部内
北海道	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8N8JARL	北海道地方本部内
北 陸	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8N9JARL	北陸地方本部内
信 越	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8NφJARL	信越地方本部内

2011地方ARDF競技大会実施状況

(平成23年11月～平成24年3月)

エリア	開催日 (部門)	クラス別参加選手数										
		W19	W21	W35	W50	M19	M21	M40	M50	M60	M70	合計
関東	—											
東海	—											
関西	—											
中国	11月20日 (144MHz帯)	0	2	0	2	4	5	1	2	9	0	25
四国	—											
九州	—											
東北	—											
北海道	—											
北陸	—											
信越	—											
合計		0	2	0	2	4	5	1	2	9	0	25

参考：2011地方競技大会の参加者数は25人

QSL・SWLカード転送状況

(平成23年11月～平成24年3月)

項目 月 別	国内転送枚数	外国転送枚数	非会員枚数	取扱処理枚数
平成23年11月	845,314	102,971	55,969	1,004,254
12月	969,237	118,082	58,403	1,145,722
平成24年1月	716,399	77,816	50,131	844,346
2月	885,914	95,950	58,777	1,040,641
3月	766,852	114,085	59,302	940,239
合 計	4,183,716	508,904	282,582	4,975,202
月平均	836,743	101,781	56,516	995,040

平成23年度行事一覧

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
平成23年			
11月	1		愛媛県支部 会員増強キャンペーン
	1～10		高知県支部 マラソンコンテスト
	2～3		北陸地方本部 JA9コンテストHF(電話の部)
	3		岡山県支部 公開運用(里庄町産業文化祭)
			網走支部 青少年のための科学の祭典出展
	3～4		秋田県支部 公開運用(御殿まりコンクール記念)
	5～6		新潟県支部 アクティビティーパーティー
	6		東北地方本部会議
			千葉県支部 技術講習会(135KHz帯講習)
			大阪府支部 オール大阪コンテスト
			和歌山県支部 テクニカル講座
			滋賀県支部 支部の集い
			鹿児島県支部 ハムの集い
	9	第1回理事会(文書による)	
	10	選挙管理会	
	12	コンテスト委員会 審査分科会	栃木県支部 帝京大学工学部・支部交流会
	13		神奈川県支部 かながわハムの集い2011
			愛知県支部 技術講習会/防災&ボランティアフォーラム
			岐阜県支部 非常通信委員会(第1回通信回線確認)
			岡山県支部 技術講習会
			香川県・愛媛県支部 ARDF競技大会(北四国大会)
			徳島県支部 コンテスト委員会
			福岡県支部 デジタルモード通信講座
	17	アワード委員会(文書による)	
	19		石川県支部 年忘れハムの集い(ハムの今昔)
	19～20		北陸地方本部 JA9コンテストHF(電信の部)
19～23		山口県支部 公開運用(柳井祭)	
20	中国地方ARDF競技大会	九州地方本部会議	
		山梨県支部 公開運用(県民の日記念)	
		岐阜県支部 支部大会・ハムの集い	
		岡山県支部 ARDF競技大会	
		沖縄県支部 沖縄アマチュア無線50周年記念式典	
		十勝支部 アマチュア無線(再)入門講座	
		長野県支部 地区研修会	
22～23		九州地方本部 オール九州コンテスト	
		茨城県支部 ARDF競技大会	
23		東京都支部 東京UHFコンテスト	
		山梨県支部 山梨地区非常無線通信コンテスト	
24～28	周波数委員会(文書による)		
26～27	第2回理事会		
27		群馬県支部 群馬ハムの集い・モールス電信技能認定試験	
27		滋賀県支部 CW入門講座	
12月	1～15		香川県支部 マラソンコンテスト
	3		関東地方本部会議
			北海道地方本部会議
			鹿児島県支部 青少年科学の祭典in垂水
			石狩後志支部 美香保小学校サイエンススクール出展

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
12月	4	監事監査	四国地方本部会議 三重県支部 モービルFOX2011大会 京都府支部 KCWA-CWコンテスト
	9		関西地方本部会議/関西年末ハムの集い 中国地方本部会議 千葉県支部 ハムの集い準備会議 長崎県支部 ハムの集い 熊本県支部 子ども物作り教室 富山県支部 ハムセミナー(ラジオ製作教室)
	10		
	11		
	16		
	17	ワイヤレスネットワーク委員会(文書による)	東海地方本部 科学技術フェスタin京都2011出展
	18		東海地方 技術ボランティア講習会 愛知県支部 モリコロ工作教室
	25		佐賀県支部 ハムの集い・チャリティーオークション 三重県支部 モリコロ工作教室
平成24年		QSOパーティー	秋田県支部 オール秋田QSOパーティー 十勝支部 QSOパーティー 兵庫県支部 オール兵庫コンテスト
1月	2		東海地方本部会議
	2~3		東海地方本部 監査指導委員長会議
	4		香川県支部 コンテスト委員会
	7		福岡県支部 賀詞交歓会
	7~8	コンテスト委員会 審査分科会	熊本県支部 オール熊本コンテスト 鹿児島県支部 桜島火山総合防災会議 富山県支部 非常無線訓練コンテスト
	8		東海地方本部 おもしろ科学教室
	9		埼玉県支部 オール埼玉コンテスト
	14		東京都支部 サバイバル・ウォーク参加 茨城県支部 賀詞交歓会 和歌山県支部 ハムの集い準備ミーティング
	15		長野県支部 新年会 新潟県支部 新年会 神奈川県支部 新年アイボールパーティー 愛媛県支部 新春グランドミーティング
	21	コンテスト委員会	宮崎県支部 新春賀詞交歓会
	21~22		信越地方本部会議
	22		宮城県支部 オール宮城コンテスト
	27		東北地方本部会議
	29		千葉県支部 ハムの集い準備会議 奈良県支部 CW QSO入門講座 京都府支部 初級CW QSO教室 十勝支部 新年アイボール会・アマチュア無線セミナー
		マイクロ波委員会	東京都支部 コンテスト委員会
			大阪府・兵庫県支部 関西ハムシンポジウム2012
			京都府支部 上級国試対策講習会
			鳥取県支部 OSOコンテスト
			熊本県支部 熊本市「まなぼうさい」参加

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
1月	30		鹿児島県支部 新春アイボール会
2月	1～10		愛媛県支部 マラソンコンテスト 福島県支部 全福島マラソンQSOコンテスト 富山県支部 富山VUマラソンパーティ(後期) 富山県支部 記念局運用(アマチュア無線電子申請キャンペーン)
	1～15		
	1～29		
	4	アマチュア無線フェスティバル実行委員会	
	4～5		京都府支部 京都コンテスト 埼玉県支部 技術講習会(SSTV入門) 群馬県支部 技術講習会 静岡県支部 東静岡アマチュア無線フェア 岐阜県支部 CW講習会 大阪府支部 技術講習会 和歌山県支部 ハムの集い
	5		
	6	選挙告示 理事候補者の選挙	
	11		関東地方本部 関東UHFコンテスト 九州地方・鹿児島県支部 鹿児島ARISSスクールコンタクト 胆振日高支部 支部大会・支部交流会 東京都支部 初心者CW講習会(3アマ対象) 神奈川県支部 CW QSO実践講座 千葉県支部 ハムの集い準備会議 福岡県支部 CW講習会 三重県支部 施設見学会
	12		北海道地方本部 アマチュア無線セミナー 滋賀県支部 技術講習会(デジタルモードの運用) 沖縄県支部 ハムの集い 石川県支部 メモリーキーヤーの製作
	13		
	18		
	19		
	21	電磁環境委員会	
	23	選挙管理会	
	24	選挙告示 理事候補者選挙の立候補者告示 無投票当選及び投票の取りやめ告示	
	25～26	第3回理事会	
	26		愛知県支部 電信と第2級ハム無線工学勉強会 静岡県支部 西部ハムの祭典 岡山県支部 技術講習会 長崎県支部 ハムのセミナー
3月	1		愛媛県支部 ハム活動推進月間 徳島県支部 マラソンコンテストA3 中国地方本部会議 九州地方本部 西日本ハムフェア 奈良県支部 支部大会 愛媛県支部 ARDF競技大会(北宇和) 岩手県支部 アマチュア無線復興の集いin山田町 宮城県支部 技術講習会(初歩の無線教室) 青森県支部 無線施設見学会
	1～10		
	4		関西地方本部会議 千葉県支部 ちばハムの集い2012・支部大会 長野県支部 ALL JA φコンテスト(3.5MHz) 東京都支部 支部大会 滋賀県支部 製作講習会(アンテナ)
	8	ワイヤレスネットワーク委員会・デジタル専門小委員会合同会議	
	10		
	11		

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
3月	11		渡島檜山支部 非常通信伝達訓練
			長野県支部 ALL JA φコンテスト(7MHz)
	13		熊本県支部 YLミーティング
	18		群馬県支部 ハムの集い
			香川県支部 ハムフェスティバルin香川
			石川県支部 工作教室
	20		東海地方本部 東海QSOコンテスト
	25		四国地方本部会議
			東北地方本部会議
			埼玉県支部 支部大会・ハムの集い
	31		石川県支部 工作教室
			関東地方本部会議
◎非常無線通信訓練・防災訓練			
	富山県	11/27	
	静岡県	12/4	
	鹿児島県	1/12	
	愛媛県	3/10	
	茨城県	3/11	
◎ 各支部ごとにそれぞれ支部役員会議、クラブ代表者会議などを開催する他、支部報発行 RL局などの移動運用を行った。			

平成 2 3 年度 事業報告（通期）

平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 10 月 31 日まで
社団法人 日本アマチュア無線連盟

平成 23 年 11 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで
一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

平成 23 年度事業報告

平成 23 年度の事業につきましては、事業計画にもとづき次のとおり実施しました。

会員数は別表 1 のとおり平成 24 年 3 月 7 日現在、正員 62,536 名、社団会員 1,692 名、家族会員 2,037 名、准員 3,386 名の合計 69,651 名で、全体としては昨年と比べ約 1.1% の減少となりました。

東日本大震災の復興活動は現在も進んでいますが、被災地は震災の甚大な影響を受けており復興への支援や協力が今後も求められています。アマチュア無線は、昭和 39 年に発生した新潟地震、平成 7 年の阪神・淡路大震災、そして昨年の東日本大震災などの大災害の発生時において多くの非常通信を実施し、被害状況の把握、人命救助、救援物資の送付などの支援面で大きく貢献をしてきました。今後も万一の災害時への態勢整備をさらに進めます。

組織改革としては、昨年 11 月 1 日を期して、半世紀続いた社団法人から新たな一般社団法人への登記が完了しました。

事業計画にもとづく連盟の事業は、つぎのとおり推進しました。

1. 一般社団法人移行への取り組み

平成 22 年 11 月に大阪府寝屋川市で開催した臨時総会において、法人移行を目的とした定款変更等が承認され、連盟は「一般社団法人」へ移行する諸準備を着実に進めました。

平成 23 年 9 月 23 日に臨時社員選挙を実施し、支部区域毎の社員(支部長)50 人、地方本部区域毎の社員 84 人、合計 134 人が、同年 11 月の一般社団法人 日本アマチュア無線連盟設立時の社員となることが決まりました。この最初の社員の任期は、定款の規定により、新法人の設立登記の日から平成 26 年に開催する定時社員総会の終結時までとなっています。

社員選出の後、平成 23 年 10 月 25 日に内閣総理大臣から一般社団法人の認可書が交付され、平成 23 年 11 月 1 日をもって一般社団法人日本アマチュア無線連盟への法人移行と登記が完了しました。また、昭和 45 年から 41 年間にわたって会長の職にあった JA1AN 原 昌三は、新法人の移行完了を機に会長の職を退任し、新たに JA5MG 稲毛 章が新会長に就任しました。

2. アマチュアバンドの拡充

(1) アマチュア業務およびアマチュア衛星業務を所管する ITU(国際電気通信連合)の無線通信部門(ITU-R)第 5 研究委員会(SG5)関連会合が、平成 23 年 5 月および 11 月にスイス・ジュネーブで開催されました。この 11 月の会合に政府代表団の一員として職員 1 名を派遣し、中波帯(500kHz 帯)などの WRC-12(2012 年世界無線通信会議)に向けた議題の検討に参加しました。

(2) APT(アジア・太平洋通信共同体)が、平成 23 年 8 月に韓国・釜山で開催した APG2012-5 会合(WRC-12 に向けた準備会合)に、政府代表団の一員として職員 1 名を派遣し、議題の検討に参加しました。

(3) ITU の WRC-12 が平成 24 年 1 月にスイス・ジュネーブで開催され、政府代表団の一員として職員 1 名を派遣し、中波帯のアマチュア業務への 2 次分配などの議題の

検討に参加し、472－479 kHz の 2 次分配を獲得しました。

- (4) 電波利用環境問題については、電波環境関連の会合に出席し、情報収集とその対応を検討するなど電磁環境問題に積極的に対応しました。

3. アマチュア無線制度の改善

- (1) アマチュア無線技士国家試験に係わる試験科目(モールス電信)の見直しについて、「第一級および第二級アマチュア無線技士の電気通信術の試験を廃止し、試験科目の法規においてモールス符号の理解度を確保する」改正に関して、JARL は原案への賛成を表明していたところ、平成 23 年 5 月 17 日、無線従事者規則の一部を改正する総務省令第 48 号が告示され、平成 23 年 10 月 1 日施行されました。
- (2) 平成 23 年 4 月 15 日、総務省告示第 156 号が告示され、従来、アマチュア局の無線設備を操作することができる資格を有する者が、他の免許人のアマチュア局を運用する場合は、当該免許人の立ち会いを必要としていましたが、社団であるアマチュア局に限り、非常時においては一定要件の下で、その立ち会いを要さないこととなりました。
- (3) 周波数使用区別の改正に向けての準備作業を開始しました。

4. 国際協力の推進

- (1) ハムフェア 2011 に ARRL(米国の連盟) 会長夫妻の来訪を得るとともに、例年どおり ARRL 職員の参加を求め、DXCC 申請受付などの協力を得ました。
- (2) 昨年度に引き続いて、ARISS(国際宇宙ステーション上のアマチュア無線)プロジェクトの支援・援助をおこなうほか、ARISS の理事会に IARU(国際アマチュア無線連合)加盟団体として引き続き代表を送り、このプロジェクトを推進しました。
- (3) IARU 第 3 地域事務局を引き続き JARL 事務局内に設置し支援しました。
- (4) IARU 第 3 地域に対し、引き続き STARS (アマチュア無線発展途上国の支援) タスクフォースの援助および侵入電波監視報告をおこないました。
- (5) IARU の国際ビーコン・プロジェクトを継続しておこないました。
- (6) IARU HF チャンピオンシップコンテストに参加する連盟本部局(HQ 局)を公募し、7 局が参加しました。
- (7) アメリカ・オハイオ州で開催のデイトン・ハムベンション会場の IARU コーナーに JARL ブースを出展し、WAC アワードの発行のほか、JARL アワードの紹介と申請受付、JARL グッズの販売などをおこないました。
- (8) 第 8 回 IARU 第 3 地域 ARDF 選手権大会(平成 23 年 9 月、オーストラリアで 7 カ国の代表選手約 96 名が参加して開催)へ選手団 45 名を派遣しました。
- (9) 来日した外国アマチュア無線団体首脳および関係者(米国、韓国、ドイツ、フィリピンなど)と意見交換をおこない、友好を深めました。

5. アマチュア無線活動の推進と周知・啓発

- (1) 「みんなで不法局を追い出そう!!」キャンペーンを実施し、ポスターとチラシを配布するとともに、JARL NEWS、JARL Web での呼びかけなどをおこないました。
- (2) 支部において上級資格の国家試験受験のための指導講習会のほか、アマチュア無線に関する各種講習会、研究会などを開催しました。
- (3) モールス電信技能認定を平成 24 年 2 月に連盟事務局で実施しました。総合・欧文の段級位試験は 12 名受験しましたが、合格者は 1 名となりました。また、「認定数及び免状の交付数」は、平成 23 年 10 月末現在の累計では「630 名、604 枚(旧法

人分)」、平成 24 年 3 月末現在では「5 名、5 枚」、平成 23 年度までの総累計数は「635 名、609 枚」となりました。

- (4) コンテストを別表 2 のとおり 6 種類実施しました。また、コンテスト・ドナー制度による楯の贈呈およびコンテスト・アワードを発行しました。コンテスト規約に関しては、ALL JA コンテストの開催日や 50MHz 帯コンテスト周波数などの改正について検討しました。
- (5) アワード発行は、別表 3 のとおり国内アマチュア局 2,067 枚、SWL 37 枚、海外アマチュア局 101 枚の合計 2,205 枚を発行したほか、WAC アワードの代行申請を 119 件おこないました。なお、JARL アワードマスターは、23 件の認定証を発行しました。DXCC は、ハムフェア 2011、関西アマチュア無線フェスティバルおよび西日本ハムフェアでのフィールドチェックを含め 648 件の申請を受け付けました。また、アワード規程・規約を改正しアワード申請料の見直しをおこないました。
- (6) レピータ局およびビーコン局を別表 4 のとおり開設・運用しました。
- (7) 平成 20 年度から開始した D-STAR レピータ局のゲートウェイを介した海外接続を継続し、利用動向および改善点などの情報収集をおこないました。
- (8) 特別局・特別記念局を別表 5 のとおり開設・運用しました。
- (9) ハムフェア 2011 は、平成 23 年 8 月 27・28 日の 2 日間、東京・有明の「東京ビッグサイト」で、「社会につながるアマチュア無線」をキャッチフレーズに開催しました。来場者は延べ 32,000 名にのぼり、たいへん賑わいました。
主な催事としては、「がんばろう東北!」のスローガンのもと東北物産の販売をはじめ、楽しい実験を通して電波を知る「電気の散歩道」で体験できる展示を行いました。また、クラブやビジネス団体の展示や販売、特別記念局 8J1A の運用、工作教室、DXCC デスク、JARL デスクなどを設置しました。イベントコーナーでは、各種講演、自作品コンテスト、絵画コンクールなどの総務大臣賞の表彰式など多彩な催しをおこない、来場した子どもたちに会場内の見学を楽しみながら参加できるイベントとして、スタンプラリーを開催しました。
- (10) 全日本 ARDF 競技大会を平成 23 年 10 月 30 日に香川県さぬき市大川町で開催し、138 名の参加がありました。また、大会前日の 29 日はエキシビジョン競技として 3.5MHz 帯競技を実施しました。地方 ARDF 競技大会は別表 6 のとおり開催しました。
- (11) D-STAR ユーザー局の管理サーバーへの登録と IP 付与をおこないました。

6. 会員の増強と会員サービスの推進

(1) 会員サービスの充実

- ① アンテナ第三者賠償責任保険を引き続きおこない、5,281 名の会員の加入がありました。

また、ホテル宿泊割引制度、パッケージ旅行割引制度、海外格安航空券の割引制度などの会員特典の充実に努めました。

- ② 会員への有益な情報をいち早く伝達するため、JARL Web のコンテンツの逐次更新に努めました。また、会員専用ページの利用登録者数は、平成 24 年 3 月末現在 32,933 件となりました。なお、JARL の法人移行を機に平成 23 年 11 月に JARL Web のトップページおよびメニューページをリニューアルし、掲載内容およびページ機能も刷新するなどしました。

- ③ 個人の正員と家族会員が「コールサイン@jarl.com」で利用している E メール転送サービス利用者数は、平成 24 年 3 月末現在 24,170 件となりました。

(2) 会員の増強

- ① 平成 23 年 11 月から 12 月末までの 2 ヶ月間にわたって、平成 23 年度会員増強キャンペーンを実施し、期間中に 577 名が入会しました。
- ② ハムフェア 2011 会場において入会キャンペーンをおこない、188 名が入会しました。
- ③ QSL ビューローに到着した QSL カードのうち、一定枚数以上の QSL カードが交信相手から届いているにもかかわらず、JARL に入会されていない方 37 名を対象に入会案内を送付した結果、12 名の入会がありました。
- ④ 会員の増加をはかるため、(財)日本無線協会、JARL(一般財団法人日本アマチュア無線振興協会)、JAIA(日本アマチュア無線機器工業会)と協力してアマチュア無線の普及と連盟会員の増強に努めました。なお、パンフレット等の配布は、入会案内書 100,000 部、スタート!ハムライフ 5,000 部、バンドプラン 4,000 部、はじめてでも楽しめるアマチュア無線 3,000 部などで、計 118,000 部配布しました。

(3) QSL・SWL カードの転送

- ① カードの取扱処理枚数は別表 7 のとおり、国内外合わせて月平均約 100 万枚の円滑な転送に努めました。
- ② カードの発送は、配送業者の見直しを行い、クロネコメール便を利用して引き続き転送経費の効率化に努めました。

(4) 広報活動

連盟会員の要望はもちろん、社会一般におけるインターネットを活用した情報公開が強く望まれるなか、JARL としてもホームページやメールマガジンの配信などを通じて、インターネットを活用した情報の迅速かつ詳細な提供をおこないました。

- ① JARL NEWS を年 4 回季刊発行し、連盟からのお知らせを始め、各地方本部、各支部、クラブの情報、その他を掲載いたしました。
- ② CQ 出版社の協力で、毎月発行されている CQ ham radio 誌のうち巻末 16 ページを「FROM JARL」として最新情報や地方本部・支部事業の情報を掲載し、JARL NEWS の補完として情報提供に努めました。
- ③ 電子情報サービスについては、インターネットの迅速性を活用し、JARL Web により最新情報の提供や結果報告などを積極的におこなうとともに、JARL メールマガジンを毎月 2 回配信し、最新情報の提供をおこないました。

なお、メールマガジンの配信数は平成 24 年 3 月末現在 24,852 件となっています。

- ④ これからアマチュア無線を始めようとしている方や無線従事者免許証を新たに取得した方々のために、パンフレットや小冊子などを各地方本部、支部、クラブ等のイベントなどで配布しました。

7. 電波環境のクリーン化

- (1) 侵入電波の排除、違法・不法局の取締りなどの電波環境のクリーン化の要望やアマチュア局からの電波障害対策相談への対応をおこないました。
- (2) アマチュア局の運用指導、電波障害防止対策の指導などを実施しました。
- (3) 電力線搬送通信設備(PLC)の屋外使用を検討する作業班に参画し、短波帯のアマチュア無線通信に障害が発生しないよう対応しています。
- (4) アマチュア局が原因で障害を受けている一般の方々からの電波障害対策への対応をおこないました。
- (5) アマチュア局が受けるノイズ障害が多様化しており、それらについて情報収集を

おこないました。特にインバータを使用する給湯器や太陽光発電システム、照明機器などの機器からのノイズ障害が近年増えているため関連機関とも連携しノイズ障害の対策と防止に努めました。

- (6) ガイドンス局(特別業務の局)により、使用区別を逸脱(レピータ、衛星周波数を含む)している局、コールサインの送出が全くない局および業務通信をおこなっている局に対して、注意を喚起する電波による広報をおこないました。

なお、東海地方本部において平成 23 年度に 4 回、東海総合通信局の電波規正局と連携し、注意喚起をおこないました。

- (7) 違法・不法局撲滅のための広報活動とともに、「違法・不法局情報収集システム」について、さらに改良研究をおこないました。

- (8) 160m バンドおよび HF ローバンドの侵入電波については、会員からの情報提供の協力を得て、総務省、IARU などの関係機関に報告しその対応を要請しました。

- (9) HF 帯のアマチュアバンドに侵入する海外の局からの侵入電波の排除をはじめ、V/UHF 帯のアマチュアバンドに出没する違法・不法局の取締り強化について、総務省へ要請しました。

- (10) JARL Web に総務省の各地方総合通信局による違法局・不法局の取締り状況を掲載しました。

(電波環境のクリーン化の情報は、JARL Web へ掲載しています。)

8. アマチュア衛星など宇宙通信の促進

- (1) 「ふじ 3 号(F0-29)」は 15 年にわたる長寿命を保っています。電力制御回路の不具合が自然解消し、平成 24 年 1 月 3 日よりアナログ中継器の連続運用が行えるようになりました。
- (2) 大学や団体などが打上げを計画している小型アマチュア衛星の開発や運用に対し、協力をおこないました。

9. 東日本大震災への対応および非常災害時への態勢整備

- (1) 平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は甚大な被害をもたらし、その罹災の影響は現在も厳しい状況が続いています。JARL の地震発生後の態勢としては、アマチュア無線機器メーカー、アマチュア無線家から提供されたハンディートランシーバーや電池などを被災地の避難所などに配備しました。これらのハンディートランシーバーについては、平成 24 年 3 月末で一旦使用を中止しましたが、余震の発生や被災地の状況によって柔軟に対応する方針です。
- (2) 平成 23 年台風 12 号により紀伊半島南部で発生した大規模水害では、三重県鈴鹿市のレピータ局を臨時に紀宝町に移設し、救援に参集するボランティアの情報交換に活用されました。
- (3) 平成 24 年 3 月 11 日の東日本大震災 1 周年では、政府主催追悼式にアマチュア無線界を代表して当連盟会長が出席し、犠牲者の冥福と復興を祈念しました。
- (4) 非常災害の発生に備えて 430MHz 帯 FM レピータ装置、アンテナ、可搬型発電機各 2 セットや各種防災用品などの保守点検をおこないました。
- (5) 阪神淡路大震災後に策定された「非常通信に関する基本方針ならびに非常通信実施要領」にもとづき地方自治体と JARL 支部との災害協定締結を積極的に推進しました。また、「アマチュア局の非常通信マニュアル」を引き続き周知するとともに、この非常通信マニュアルの改版を行い、引き続き啓発活動を行いました。
- (6) 高度化された情報通信が身近なものとなり、災害時での情報通信ネットワークを

誰もが簡単に利用できることなどが実証されたため、非常通信ボランティア登録制度は廃止しました。

- (7) 世界的に深刻な影響を及ぼす大規模災害を想定して実施される IARU 第 1 地域主催の国際非常通信訓練(Global Simulated Emergency Test)に関して、平成 23 年 11 月 12 日に JARL 本部局として JA1RL が参加しました。

10. 関連団体との連携

アマチュア無線家の育成や正しい運用については、JARL と協力して周知・啓発などの推進をはかりました。また、(財)日本無線協会、JARL、JAIA の協力を得て、ビギナー向け小冊子「スタート! ハムライフ」ほかの配布をおこない、青少年向けにアマチュア無線を紹介したパンフレットを、地方本部、支部およびクラブ等が開催したイベントにあわせて配布しました。

11. 身体障がい者に対する援助・協力

身体障がい者のアマチュア無線活動を充実したものとするため「点字 JARL NEWS」を発行してアマチュア無線関連情報の周知に努めました。また、身体障がい者の団体が開設している社団局への援助活動として、3 団体から助成の申請を受け付けました。

12. 青少年のアマチュア無線活動への周知・支援

- (1) JARL として進めている青少年対策の取り組みとして、「はじめてでも楽しめるアマチュア無線 (AMATEUR RADIO for BEGINNERS) A4 判 6 ページ」を青少年向けイベントなどに合わせて配布しました。
- (2) 青少年への対応をさらに進めていくため、昨年に引き続き、事務局内に設けた担当部署と各地方本部および支部との連携をはかりながら、多数の事業を実施し積極的に進めました。
- (3) 青少年がアマチュア無線の楽しさや宇宙開発、通信技術への興味をかきたてる貴重な体験に触れるため、昨年に引き続き、ARISS スクールコンタクトを推進し、国際宇宙ステーション内のアマチュア局と交信をおこないました。
- (4) 次世代にアマチュア無線を継承する青少年(18 歳未満の正員または准員)への助成をおこない、新規入会者 114 名および既存会員 3 名の申請を受け付けました。
- (5) 学校などの団体が開設する社団局への助成をおこない、小・中学校 5 校、高等学校 6 校、特別支援学校 1 校からの申請を受け付けました。

13. そのほか

- (1) 理事会、評議員会をはじめ各種委員会などの開催を別表 8 のとおりおこないました。
- (2) 効果的な事業をおこなっていくための体制整備と JARL 財政の改善・健全化への対応をはかるため、財政問題検討ワーキンググループにおいて検討をおこない、業務の合理化・効率化を積極的に進めました。
- (3) 刊行物事業は、アマチュア無線関係の申請書類などを頒布するとともに、2012-2013 年版 JARL 会員局名録を平成 24 年 1 月下旬に発行したほか、年度を通じ ARRL DXCC リストの代理頒布をおこないました。

以上

平成 2 3 年度 事業報告 附属明細書 (通期)

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

エリア別会員数

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	関東	東海	関西	中国	四国	九州	東北	北海道	北陸	信越	合 計
正 員	22,390	8,026	8,054	4,050	2,095	4,850	5,004	3,363	1,702	3,002	62,536
社団会員	569	197	201	104	51	145	168	115	63	79	1,692
家族会員	660	265	213	142	85	180	195	132	58	107	2,037
准 員	1,280	381	511	262	96	229	226	136	90	175	3,386
合 計	24,899	8,869	8,979	4,558	2,327	5,404	5,593	3,746	1,913	3,363	69,651
23年3月比 増 減	-175	-57	-37	-90	-20	-50	-134	-141	-17	-52	-773

正員エリア別増減

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合 計
平成23年3月	23,054	8,257	8,274	4,215	2,162	5,017	5,296	3,596	1,781	3,121	64,773
平成24年3月	22,390	8,026	8,054	4,050	2,095	4,850	5,004	3,363	1,702	3,002	62,536
増 減	-664	-231	-220	-165	-67	-167	-292	-233	-79	-119	-2,237

社団会員エリア別増減

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合 計
平成23年3月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成24年3月	569	197	201	104	51	145	168	115	63	79	1,692
増 減	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

家族会員エリア別増減

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合 計
平成23年3月	693	283	223	162	87	193	197	149	58	112	2,157
平成24年3月	660	265	213	142	85	180	195	132	58	107	2,037
増 減	-33	-18	-10	-20	-2	-13	-2	-17	0	-5	-120

准員エリア別増減

(平成24年3月7日現在)

会員 \ エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	φ	合 計
平成23年3月	1,327	386	519	271	98	244	234	142	91	182	3,494
平成24年3月	1,280	381	511	262	96	229	226	136	90	175	3,386
増 減	-47	-5	-8	-9	-2	-15	-8	-6	-1	-7	-108

コンテスト実施状況

(平成23年4月～平成24年3月)

部門種目など コンテスト名	シングルオペ						マルチオペ			書類提出 局合計	賞状数
	オール バンド	シングル バンド	ニュー カマー	シル バー	QRP	SWL	オール バンド	2波	ジュニ ア		
ALL JA コンテスト	556	970	8	97	—	8	68	12	23	1,742	257
6m&Down コンテスト	441	842	13	97	129	11	87	—	14	1,634	283
フィールド デー コンテスト	430	731	16	100	107	8	101	26	14	1,533	244
ALL ASIAN DX コンテスト	電信部門 (国内) 510 (外国) 1,125									1,635	337
	電話部門 (国内) 424 (外国) 771									1,195	388
全市全郡 コンテスト	555	878	18	92	—	6	73	16	17	1,655	292
QSO パーティー	交信部門 7,718 受信部門 188									7,906	7,906
合 計										17,300	9,707

アワード等の発行状況

1. アワード発行数

(平成23年4月～平成24年3月)

			アマチュア局	S W L	海外局	合計
A J D			240	3	25	268
W A J A			155		11	166
H A J A				2	0	2
J C C	1 0 0	136	7	5	148	
	2 0 0	73	5	2	80	
	3 0 0	64	1	4	69	
	4 0 0	53	0	5	58	
	5 0 0	43	0	3	46	
	6 0 0	38	0	4	42	
	7 0 0	56	0	1	57	
8 0 0	77	2	2	81		
小 計		540	15	26	581	
J C G	1 0 0	67	2	2	71	
	2 0 0	38	0	0	38	
	3 0 0	28	0	1	29	
	4 0 0	24	0	2	26	
	5 0 0	36	0	0	36	
小 計		193	2	5	200	
A J A		21	0	0	21	
1 0MHz-1 0 0		13	0	0	13	
1 8MHz-1 0 0		33	0	3	36	
2 4MHz-1 0 0		20	0	2	22	
WARC-1 0 0 0		18	0	0	18	
5 0MHz-1 0 0		32	1	2	35	
1 4 4MHz-1 0 0		21	0	0	21	
4 3 0MHz-1 0 0		32	0	0	32	
1 2 0 0MHz	1 0	13	0	0	13	
	5 0	3	0	0	3	
	1 0 0	3	0	0	3	
	2 0 0	1	0	0	1	
	3 0 0	1	0	0	1	
	4 0 0	1	0	0	1	
	5 0 0	1	0	0	1	
小 計		23	0	0	23	
2 4 0 0MHz	1 0	2	0	0	2	
	5 0	2	0	0	2	
	1 0 0	1	0	0	1	
	2 0 0	0	0	0	0	
	3 0 0	0	0	0	0	
	4 0 0	0	0	0	0	
	5 0 0	0	0	0	0	
小 計		5	0	0	5	
5 6 0 0MHz	1 0	2	0	0	2	
	5 0	0	0	0	0	
	1 0 0	0	0	0	0	
	2 0 0	0	0	0	0	
	3 0 0	0	0	0	0	
	4 0 0	0	0	0	0	
	5 0 0	0	0	0	0	
小 計		2	0	0	2	
1 0GHz	1 0	0	0	0	0	
	5 0	0	0	0	0	
	1 0 0	0	0	0	0	
	2 0 0	0	0	0	0	
	3 0 0	0	0	0	0	
	4 0 0	0	0	0	0	
	5 0 0	0	0	0	0	
小 計		0	0	0	0	

		アマチュア局	S W L	海 外 局	合 計
2 4 GHz	1 0	1	0	0	1
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		1	0	0	1
4 7 GHz	1 0	0	0	0	0
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		0	0	0	0
7 5 GHz	1 0	0	0	0	0
	5 0	0	0	0	0
	1 0 0	0	0	0	0
	2 0 0	0	0	0	0
	3 0 0	0	0	0	0
	4 0 0	0	0	0	0
	5 0 0	0	0	0	0
小 計		0	0	0	0
V・U	1 0 0 0	28	1	0	29
	2 0 0 0	14	0	0	14
	3 0 0 0	6	0	0	6
	4 0 0 0	7	0	0	7
	5 0 0 0	3	0	0	3
	6 0 0 0	4	0	0	4
	7 0 0 0	8	0	0	8
	8 0 0 0	2	0	0	2
	9 0 0 0	2	0	0	2
	1 0 0 0 0	7	0	0	7
小 計		81	1	0	82
W A C A		41		2	43
H A C A			1	0	1
W A G A		37		0	37
H A G A			0	0	0
A D X A		44	0	11	55
ADXA-HALF		25	0	3	28
WASA	V・U・SHF	2	0	0	2
	H F	18	0	0	18
H A C			6	6	12
アマチュア衛星「ふじ」		0	0	4	4
JARL-Station	J 賞	174	3	0	177
	A 賞	93	1	1	95
	R 賞	78	1	0	79
	L 賞	64	0	0	64
W A K U		61	1		62
合 計		2,067	37	101	2,205

2. ステッカー発行数

		アマチュア局	S W L	海 外 局	合 計
J C C	1 5 0	15	3	0	18
	2 5 0	8	0	0	8
	3 5 0	3	0	0	3
	4 5 0	6	0	0	6
	5 5 0	3	0	0	3
	6 5 0	3	0	0	3
	7 5 0	10	0	1	11
小 計		48	3	1	52
J C G	1 5 0	5	0	1	6
	2 5 0	5	0	0	5
	3 5 0	3	0	0	3
	4 5 0	4	0	1	5
	5 5 0	2	0	0	2
小 計		19	0	2	21
A J A	5 0 0	70	0	0	70
	2 5 0	355	0	0	355
W A S A	5 0	3	0	0	3
	1 0 0	154	0	0	154
W A R C	1 0 0 0	12	0	0	12
合 計		661	3	3	667

3. 代行申請数

W A C	W A C	5 B W A C	6 B W A C	合 計
	102	14	3	119

4. 楯数

		W A C A		W A G A		合 計	
		アマチュア	SWL	アマチュア	SWL	アマチュア	SWL
楯	有料	14		13		27	
	無料		0		0		0

5. QSLカードの所持内容証明発行数

100 件

6. DXCCフィールドチェック件数

(ハムフェア2011受付分306件含む)

648 件

7. JARLアワードマスター

23 件

レピータ局及びビーコン局の運用

(1) レピータ局

(平成23年4月～平成24年3月)

区 分	28[MHz]	430[MHz]	1200[MHz]	2400[MHz]	5600[MHz]	10.1[GHz]	合 計
前年度までの数	1	687	643	102	8	5	1446
平成23年度の開設数	—	47	7	—	—	—	54
平成23年度の廃止数	—	18	24	9	1	—	52
合 計	1	716	626	93	7	5	1448

(2) ビーコン局

国際ビーコン計画に基づき、HF帯(14.1MHz、18.11 MHz、21.15 MHz、24.93 MHz、28.2 MHzの5バンド)でのビーコンは、平成9年5月18日から運用を開始したものを含め、50 MHz、1200 MHz並びに2400 MHz及び5600 MHz帯のビーコン電波を発射(一部、停波中。)しています。

平成23年度特別記念局等の開設・運用状況

<特別局>

地方本部	行事等の名称	開設期間	識別信号	運用場所等
関東	四街道市市制30周年記念事業	23. 04. 01～23. 12. 31	8J1YKD	千葉県四街道市
	第60回水郷潮来あやめ祭り	23. 05. 01～23. 06. 26	8J1ITAKO	茨城県潮来市
	稲城市制施行40周年記念	23. 10. 01～24. 03. 31	8J1ING	東京都稲城市
	湘南工科大学創立50周年記念（松稜祭）	23. 11. 01～23. 11. 20	8J1SIT50	神奈川県藤沢市
	レプソルド子午儀重要文化財指定記念	23. 12. 10～24. 02. 29	8J1R	東京都三鷹市
	吉川市新駅開業記念	24. 02. 01～24. 03. 31	8J1YMS	埼玉県吉川市
	第36回古河桃まつり・第19回古河熱気球大会	24. 03. 01～24. 04. 05	8N1MOMO	茨城県古河市
東海	浜松市市制100周年記念	23. 07. 01～23. 10. 31	8J2YMK	静岡県浜松市
	裾野市市制40周年記念	23. 10. 01～23. 10. 31	8J2SUN	静岡県裾野市
	電波学園（名古屋工学院専門学校）設立60周年記念事業	23. 10. 01～24. 09. 30	8J2NDP	愛知県名古屋市
関西	江・浅井三姉妹博覧会	23. 04. 01～23. 12. 04	8J3SIMAI	滋賀県長浜市
	栗東市市制施行10周年記念	23. 09. 01～23. 10. 31	8N3R	滋賀県野洲市
中国	ひろしまフラワーフェスティバル	23. 04. 01～23. 05. 05	8J4FF	広島県安芸郡
	第44回福山ばら祭	23. 04. 01～23. 05. 15	8J4BARA	広島県三原市
	第31回全国豊かな海づくり大会	23. 09. 01～23. 10. 31	8J4TOTO	鳥取県西伯郡
四国	愛媛YLハムクラブ開局35周年記念	23. 04. 01～23. 05. 31	8J5YXB	愛媛県松山市
	志国高知 龍馬ふるさと博	23. 04. 15～23. 06. 30	8N5TOSA	高知県室戸市
	受信環境クリーン月間	23. 07. 01～23. 10. 31	8N5CLEAN	愛媛県松山市
九州	博多どんたく港まつり	23. 04. 29～23. 05. 05	8J6DON	福岡県福岡市
	沖縄アマチュア無線50年祭	23. 05. 15～23. 10. 31	8N6RL	沖縄県浦添市
東北	弘前城築城400年祭	23. 04. 01～23. 08. 31	8J74φφH	青森県弘前市
	社団法人日本PTA全国協議会 第43回東北ブロック研究大会 秋田大会	23. 07. 01～23. 09. 18	8J7PTA	秋田県秋田市
北陸	デジタルサポ富山支援推進事業	23. 05. 26～23. 07. 24	8J9DST	富山県黒部市
信越	受信環境クリーン月間	23. 07. 01～23. 10. 31	8NφCLEAN	長野県上伊那郡

<特別記念局>

地方本部	行事等の名称	開設期間	識別信号	運用場所等
関東	QRPデー	23. 04. 28～23. 06. 30	8J1VLP	神奈川県横浜市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N1HQ	東京都港区
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N1HQ	千葉県君津市
	2011アマチュア無線フェスティバル	23. 08. 01～23. 08. 28	8J1A	東京都江東区
	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8N1JARL	関東地方本部内
東海	QRPデー	23. 04. 28～23. 06. 30	8J2VLP	岐阜県中津川市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N2HQ	愛知県知多郡
関西	第53回JARL通常総会	23. 04. 01～23. 05. 29	8N3START	大阪府池田市
	第16回関西アマチュア無線フェスティバル	23. 04. 01～23. 07. 17	8J3XVI	大阪府池田市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N3HQ	兵庫県三木市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N3HQ	兵庫県神戸市
中国	第66回国民体育大会 おいでませ！山口国体 第11回全国障害者スポーツ大会 おいでませ！山口大会	23. 04. 01～23. 10. 24	8J40IDE	山口県山口市
	QRPデー	23. 04. 28～23. 06. 30	8J4VLP	岡山県津山市
	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N4HQ	岡山県岡山市
四国	2011年全日本ARDF競技大会	23. 09. 01～23. 10. 30	8J5ARDF	香川県丸亀市
	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8N5JARL	四国地方本部内
九州	QRPデー	23. 04. 28～23. 06. 30	8J6VLP	宮崎県日南市
	2011佐賀インターナショナル・バルーンフェスタ	23. 10. 01～23. 11. 06	8J6BAL	佐賀県小城市
	第11回西日本ハムフェア	23. 12. 10～24. 03. 04	8J6HAM	熊本県玉名郡
	JARL新法人移行特別記念局	24. 03. 05～24. 03. 31	8N6JARL	九州地方本部内
北海道	2011 IARU HF World Championship Contest	23. 07. 01～23. 07. 10	8N8HQ	北海道岩見沢市
	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8N8JARL	北海道地方本部内
北陸	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8N9JARL	北陸地方本部内
信越	松本市平和都市宣言25周年記念事業 第23回国連軍縮会議in松本	23. 04. 29～23. 07. 31	8NφUN	長野県松本市
信越	JARL新法人移行特別記念局	24. 01. 01～24. 03. 31	8NφJARL	信越地方本部内

2011地方ARDF競技大会実施状況

(平成23年4月～平成24年3月)

エリア	開催日 (部門)	クラス別参加選手数										
		W19	W21	W35	W50	M19	M21	M40	M50	M60	M70	合計
関東	—											
東海	—											
関西	9月11日 (144MHz帯)	1	1	0	1	19	4	2	2	7	0	37
中国	11月20日 (144MHz帯)	0	2	0	2	4	5	1	2	9	0	25
四国	5月22日 (144MHz帯)	1	2	1	1	9	15	2	7	17	0	55
九州	—											
東北	—											
北海道	9月11日 (144MHz帯)	0	0	1	4	0	2	1	9	4	1	22
北陸	9月11日 (144MHz帯)	0	1	0	1	12	3	4	2	2	0	25
信越	6月12日 (144MHz帯)	2	2	0	4	26	9	12	10	14	0	79
合計		4	8	2	13	70	38	22	32	53	1	243

参考：1997地方競技大会の参加者数は393人
 1998地方競技大会の参加者数は432人
 1999地方競技大会の参加者数は379人
 2000地方競技大会の参加者数は375人
 2001地方競技大会の参加者数は243人
 2002地方競技大会の参加者数は222人
 2003地方競技大会の参加者数は253人
 2004地方競技大会の参加者数は157人
 2005地方競技大会の参加者数は215人
 2006地方競技大会の参加者数は209人
 2007地方競技大会の参加者数は232人
 2008地方競技大会の参加者数は245人
 2009地方競技大会の参加者数は324人
 2010地方競技大会の参加者数は227人

QSL・SWLカード転送状況

(平成23年4月～平成24年3月)

項目 月 別	国内転送枚数	外国転送枚数	非会員枚数	取扱処理枚数
平成23年4月	891,582	125,398	66,021	1,083,001
5月	742,271	102,604	50,808	895,683
6月	760,232	108,596	59,339	928,167
7月	683,952	95,539	46,769	826,260
8月	759,611	116,757	56,007	932,375
9月	680,657	103,539	72,772	856,968
10月	806,975	113,078	68,606	988,659
11月	845,314	102,971	55,969	1,004,254
12月	969,237	118,082	58,403	1,145,722
平成24年1月	716,399	77,816	50,131	844,346
2月	885,914	95,950	58,777	1,040,641
3月	766,852	114,085	59,302	940,239
合 計	9,508,996	1,274,415	702,904	11,486,315
月平均	792,416	106,201	58,575	957,192

平成23年度行事一覧

月		日		行 事	
				連 盟	地方本部・支部
平成23年					
4月	2				北陸地方本部会議 神奈川県支部 神奈川非常通信コンテスト
	3				東海地方本部会議
	6				大分県支部 日赤奉仕団総会
	7				大分県支部 防災訓練打合せ
	9			ワイヤレスネットワーク委員会(文書による)	
	9～10				信越地方本部 信越非常通信コンテスト
	16～17				東北地方本部 オール東北コンテスト 岩手県支部 通信コンテスト
	17				岡山県支部 非常通信を想定した通信実験 徳島県支部 コンテスト委員会
	18				東海地方本部 トヨタこども科学探検隊ARISSスクールコンタクト
	19				広島県支部 公開運用(呉みなと祭り)
	23			第523回理事会	関西地方本部 KANHAM会議
	28			監事監査	宮崎県支部 宮崎地区赤十字奉仕団総会
30～5/1			ALL JA コンテスト	茨城県支部 オール茨城コンテストⅠ部	
5月	3				東京都支部 東京コンテスト
	4				静岡県支部 静岡コンテスト
					三重県支部 三重33コンテスト
	5				奈良県支部 FOX練習会
					上川宗谷支部 青少年のアマチュア無線家の育成・活性化事業
	7				関西地方本部会議
	8				四国地方本部会議
					宮崎県支部 県アマチュア無線赤十字奉仕団総会
					鹿児島県支部 地区ミーティング
	11			選挙管理会・選挙裁定会合同会議	
	14				三重県支部 ハムの集い(野外ミーティング)
	14～15				関西地方本部 関西VHFコンテスト 信越地方本部 JAφ-VHFコンテスト
					山口県支部 オール山口コンテストHF部門
					青森県・渡島檜山支部 津軽海峡コンテスト
	15				神奈川県支部 かながわアマチュア無線非常通信ロールコール
					新潟県支部 新潟コンテスト(7MHz/ハイバンド)
	21			アマチュア無線フェスティバル実行委員会	関東地方本部会議
					関西地方本部 KANHAM会議
	21～22				群馬県支部 オール群馬コンテスト
					宮城県支部 公開運用(電波の日記念)
	22			四国地方ARDF競技大会	中国地方本部 子ども科学館ARDF講習会
					愛知県支部 支部大会・ハムの祭典実行委員会
					広島県支部 工作教室(青少年育成)
					渡島檜山支部 アマチュア無線に関する講座(144MHz帯 アッテネーター作製)
					新潟県支部 ARDF競技大会
	28			第524回理事会 第118回評議員会	
	28～6/5				長野県支部 QSOパーティー(前期)
29			第53回通常総会		

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
6月	1		青森県支部 公開運用(電波の日記念) 岩手県支部 公開運用(電波の日記念) 山形県支部 公開運用(電波の日記念) 福島県支部 公開運用(電波の日記念)
	1~10		十勝支部 マラソンQSO
	4		北海道地方本部会議 神奈川県支部 オール神奈川コンテスト
	4~5		長野県支部 ALL JAφ 21/28MHz コンテスト 宮崎県支部 宮崎コンテスト
	5		石狩後志支部 支部コンテスト 中国地方本部会議 愛知県支部 チビッ子電波教室(情報通信月間行事)
	5~8/21		秋田県支部 高校ARDF競技大会 釧路根室支部 オール釧路コンテスト
	11		富山県支部 支部の集い 北海道地方本部 上級国試対策講習会(2アマ:57時間)
	11~12		信越地方本部 コンテスト委員会 長野県支部 ARDF競技大会(3.5MHz部門)
	12	信越地方ARDF競技大会	岐阜県支部 オール岐阜コンテスト 大分県支部 大分コンテスト 関西地方本部 KANHAM出展者説明会
			山梨県支部 山梨コンテスト 三重県支部 技術講習会(情報通信体験アラカルト)
			秋田県支部 ハムの集い/公開運用(電波の日記念) 宮城県支部 通信訓練コンテスト
			釧路根室支部 支部大会 渡島檜山支部 FOXハンティング
	15		福井県支部 支部の集い 新潟県支部 新潟コンテスト(ローバンド)
	18		網走支部 電波教室(ラジオ製作指導)
	18~20	ALL ASIAN DX コンテスト(電信部門)	関東地方本部会議
	19		大阪府支部 技術講習会 鳥取県支部 ハムの集い・支部大会
	20		島根県支部 島根対全日本コンテスト
	22		高知県支部 ハムの集い 九州地方本部 熊本ARISSスクールコンタクト
	24		東北地方本部会議/監査指導委員長会議
	25		熊本県支部 九州総合通信局電波監視施設見学会
	25~26		関西地方本部 KANHAM会議 長崎県支部 子どもラジオ教室
	26		北海道地方本部 オールJA8コンテスト 十勝支部 支部コンテスト
			栃木県支部 ハムの集い 山梨県支部 山梨ハムの集い
			愛知県支部 支部大会・ハムの祭典実行委員会 広島県支部 CW講習会
			鹿児島県支部 子ども工作会(AMラジオ)
			沖縄県支部 沖縄アマチュア無線の日ハム展
7月	2		九州地方本部会議

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
7月	2		栃木県支部 JARL栃木コンテスト
	2～3	6m AND DOWN コンテスト	茨城県支部 オール茨城コンテストⅡ部
	3		関西地方本部会議 空知留萌支部 支部大会
	4	選挙告示 臨時社員選挙	
	5	電磁環境委員会	
	9		東京都支部 コンテスト委員会
			徳島県支部 一泊研修
	9～10		山梨県支部 養成課程講習会(第4級標準コース)
			青森県支部 オール青森コンテスト
	10		関西地方本部 KANHAM国家試験直前講習会
			神奈川県支部 技術講習会(UHF電波障害防止)
			群馬県支部 支部大会
			愛知県支部 支部大会・ハムの祭典/モリコロ工作教室
			徳島県支部 ハムの集い
			網走支部 野外ミーティング
			長野県支部 支部大会
	16		関東地方本部 監査指導委員長会議
			長崎県支部 子どもラジオ教室
	16～17		関西地方本部 関西アマチュア無線フェスティバル
			四国地方本部 オールJA5コンテスト
			網走支部 オホーツクコンテスト
	17	コンテスト委員会 審査分科会	東海地方本部会議 関西地方本部大会 北陸地方本部 北陸アマチュア無線フェスティバル
			長崎県支部 非常通信訓練コンテスト
			石川県支部 支部の集い
			新潟県支部 支部大会
	18		滋賀県支部 滋賀コンテスト
			福島県支部 CW講習会(上級勉強会併設)
			石川県支部 ハムセミナー(子ども電子教室)
	21	選挙管理会	
	22	選挙告示 臨時社員選挙の立候補者告示 無投票当選及び投票の取りやめ告示	
	23		十勝支部 夏休みラジオ製作会
	23～24		中国地方・岡山県支部 ハムの集い 茨城県・栃木県支部 合同ミーティング
	24		愛知県支部 支部大会・ハムの祭典実行委員会
			和歌山県支部 オール和歌山移動デー
			鹿児島県支部 鹿児島コンテスト
			上川宗谷支部 ハムの集い(支部大会)
			富山県支部 ハムセミナー(夏休み工作教室)
	29	ワイヤレスネットワーク委員会(文書による)	
	29～31		東京都支部 青少年のための科学の祭典出展
	30		長崎県支部 子どもラジオ教室
			空知留萌支部 夏休み子ども工作教室
			石狩後志支部 ラジオ製作講習会
			十勝支部 夏休みラジオ製作会
			富山県支部 ハムセミナー(夏休みラジオ工作教室)

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
7月	30～31	第525回理事会	広島県支部 公開運用(三次さんさい祭り)
			鹿児島県支部 おもしろ科学フェスティバル
	30～8/1		新潟県支部 全国高校ARDF競技大会
			福岡県支部 福岡コンテスト/公開運用(柳川ソーラーボート大会記念)
	31		千葉県支部 技術講習会(135KHz帯講習)
8月			岐阜県支部 支部大会実行委員会
			岩手県支部 ハムの集いIN滝沢
	1～15	フィールドデーコンテスト	富山県支部 富山VUマラソンパーティ(前期)
	6～7		
	7		鹿児島県支部 CW・APRS講習会
			渡島檜山支部 福島の子どもたちへのラジオ製作会
	11		富山県支部 ハムセミナー(みんなでラジオを作ろう)
	11～20		静岡県支部 モリコロ工作教室(親子電子工作と化学実験)
	13～14		福島県支部 マラソンコンテスト
			北陸地方本部 JA9コンテスト(VUHFの部)
	20		奈良県支部 奈良V・UHFコンテスト
	20～21		岐阜県支部 モリコロ工作教室
	21		新潟県支部 ギガヘルツコンテスト
			関西地方本部会議
			和歌山県支部 CW・DXミーティング
			愛媛県支部 技術講習会
	24		鹿児島県支部 ARDF競技大会
	27～28		長崎県支部 子どものための無線教室
	28		佐賀県支部 オール佐賀コンテスト
			網走支部 無線機器製作講習会
	29		渡島檜山支部 青少年のための科学の祭典参加
9月			熊本県支部 熊本市「まなぼうさい」参加
	1～10	ALL ASIAN DX コンテスト(電話部門)	徳島県支部 マラソンコンテストA9
	3～4		青森県支部 渡島檜山支部大会参加
	3～5		
	4		静岡県支部 支部大会
			愛媛県支部 ハムの集い
			石狩後志支部 支部大会
			十勝支部 支部大会・ハムの集い
			渡島檜山支部 支部大会
	8		岡山県支部 オール岡山コンテスト対全国コンテスト
	9		香川県支部 製作技術講習会
	9～11		渡島檜山支部 48時間コンテスト
	10		関東地方本部会議
			北陸地方本部会議
	10～11		秋田県支部 オール秋田コンテスト
	11		神奈川県支部 ニューオペレーターハム講座
			静岡県支部 支部・高校ARDF競技大会
			奈良県支部 フィールドミーティング
			滋賀県支部 コンテスト委員会
		関西地方ARDF競技大会 北海道地方ARDF競技大会 北陸地方ARDF競技大会	広島県支部 上級ハムの講習会
			福岡県支部 ハムの集い
			岩手県支部 CW講習会&技術講習会
			宮城県支部 ハムの集い

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
11月	27		滋賀県支部 CW入門講座
12月	1～15		香川県支部 マラソンコンテスト
	3		関東地方本部会議 北海道地方本部会議 鹿児島県支部 青少年科学の祭典in垂水 石狩後志支部 美香保小学校サイエンススクール出展
	4		四国地方本部会議 三重県支部 モービルFOX2011大会 京都府支部 KCWA-CWコンテスト
	9	監事監査	
	10		関西地方本部会議/関西年末ハムの集い
	11		中国地方本部会議 千葉県支部 ハムの集い準備会議 長崎県支部 ハムの集い 熊本県支部 子ども物作り教室 富山県支部 ハムセミナー(ラジオ製作教室)
	16	ワイヤレスネットワーク委員会(文書による)	
	17		東海地方本部 科学技術フェスタin京都2011出展
	18		東海地方 技術ボランティア講習会 愛知県支部 モリコロ工作教室 佐賀県支部 ハムの集い・チャリティーオークション 三重県支部 モリコロ工作教室
	25		
平成24年			
1月	2		秋田県支部 オール秋田QSOパーティー
	2～3	QSOパーティー	十勝支部 QSOパーティー
	4		兵庫県支部 オール兵庫コンテスト
	7		東海地方本部会議
	7～8		東海地方本部 監査指導委員長会議
	8		香川県支部 コンテスト委員会 福岡県支部 賀詞交歓会 熊本県支部 オール熊本コンテスト 鹿児島県支部 桜島火山総合防災会議 富山県支部 非常無線訓練コンテスト
	9		東海地方本部 おもしろ科学教室 埼玉県支部 オール埼玉コンテスト
	14	コンテスト委員会 審査分科会	東京都支部 サバイバル・ウォーク参加 茨城県支部 賀詞交歓会 和歌山県支部 ハムの集い準備ミーティング 長野県支部 新年会 新潟県支部 新年会
	15	コンテスト委員会	神奈川県支部 新年アイボールパーティー 愛媛県支部 新春グランドミーティング 宮崎県支部 新春賀詞交歓会
	21		信越地方本部会議
	21～22		宮城県支部 オール宮城コンテスト
	22		東北地方本部会議 千葉県支部 ハムの集い準備会議 奈良県支部 CW QSO入門講座 京都府支部 初級CW QSO教室 十勝支部 新年アイボール会・アマチュア無線セミナー

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
1月	27 29	マイクロ波委員会	東京都支部 コンテスト委員会 大阪府・兵庫県支部 関西ハムシンポジウム2012 京都府支部 上級国試対策講習会 鳥取県支部 OSOコンテスト 熊本県支部 熊本市「まなぼうさい」参加 鹿児島県支部 新春アイボール会
	30		
2月	1～10	アマチュア無線フェスティバル実行委員会	愛媛県支部 マラソンコンテスト 福島県支部 全福島マラソンQSOコンテスト 富山県支部 富山VUマラソンパーティ(後期) 富山県支部 記念局運用(アマチュア無線電子申請キャンペーン)
	1～15		
	1～29		
	4		
	4～5		京都府支部 京都コンテスト 埼玉県支部 技術講習会(SSTV入門) 群馬県支部 技術講習会 静岡県支部 東静岡アマチュア無線フェア 岐阜県支部 CW講習会 大阪府支部 技術講習会 和歌山県支部 ハムの集い
	5		
	6	選挙告示 理事候補者の選挙	
	11		関東地方本部 関東UHFコンテスト 九州地方・鹿児島県支部 鹿児島ARISSスクールコンタクト 胆振日高支部 支部大会・支部交流会 東京都支部 初心者CW講習会(3アマ対象) 神奈川県支部 CW QSO実践講座 千葉県支部 ハムの集い準備会議 福岡県支部 CW講習会 三重県支部 施設見学会
	12		北海道地方本部 アマチュア無線セミナー 滋賀県支部 技術講習会(デジタルモードの運用) 沖縄県支部 ハムの集い 石川県支部 メモリーキーヤーの製作
	13		
	18		
	19		
	21	電磁環境委員会	
	23	選挙管理会	
	24	選挙告示 理事候補者選挙の立候補者告示 無投票当選及び投票の取りやめ告示	
	25～26	第3回理事会	
	26		愛知県支部 電信と第2級ハム無線工学勉強会 静岡県支部 西部ハムの祭典 岡山県支部 技術講習会 長崎県支部 ハムのセミナー
3月	1		愛媛県支部 ハム活動推進月間
	1～10		徳島県支部 マラソンコンテストA3
	4		中国地方本部会議 九州地方本部 西日本ハムフェア 奈良県支部 支部大会 愛媛県支部 ARDF競技大会(北宇和) 岩手県支部 アマチュア無線復興の集い in 山田町 宮城県支部 技術講習会(初歩の無線教室)

月	日	行 事	
		連 盟	地方本部・支部
3月	8	ワイヤレスネットワーク委員会・デジタル専門小委員会合同会議	青森県支部 無線施設見学会
	10		関西地方本部会議
			千葉県支部 ちばハムの集い2012・支部大会
			長野県支部 ALL JA φ コンテスト(3.5MHz)
	11		東京都支部 支部大会
			滋賀県支部 製作講習会(アンテナ)
			渡島檜山支部 非常通信伝達訓練
			長野県支部 ALL JA φ コンテスト(7MHz)
	13		熊本県支部 YLミーティング
	18		群馬県支部 ハムの集い
			香川県支部 ハムフェスティバルin香川
			石川県支部 工作教室
	20		東海地方本部 東海QSOコンテスト
	25		四国地方本部会議
			東北地方本部会議
			埼玉県支部 支部大会・ハムの集い
			石川県支部 工作教室
	31		関東地方本部会議

◎非常無線通信訓練・防災訓練

5/17	長崎県	9/1	静岡県, 香川県, 徳島県, 愛媛県, 宮崎県
5/19	熊本県		青森県, 秋田県
5/22	福岡県, 長崎県	9/4	三重県, 滋賀県, 熊本県, 山形県
5/24	長崎県	9/10	群馬県
5/26	鹿児島県	9/11	千葉県, 和歌山県
6/5	高知県	9/23	長野県
6/10	宮崎県	10/23	愛知県, 長野県
6/12	宮城県	11/27	富山県
7/9	徳島県	12/4	静岡県
8/5	長崎県	1/12	鹿児島県
8/7	高知県	3/10	愛媛県
8/28	愛知県, 兵庫県, 福島県	3/11	茨城県

◎ 各支部ごとにそれぞれ支部役員会議、クラブ代表者会議などを開催する他、支部報発行 R L局などの移動運用を行った。

報告事項

(2)平成 24 年度収支予算

平成 24 年度 収 支 予 算 書

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1.事業活動収入				
①特定資産運用収入	6,800,000	8,500,000	△ 1,700,000	
特定資産受取利息収入	6,800,000	8,500,000	△ 1,700,000	
②入会金収入	2,800,000	2,800,000	0	
正員入会金収入	2,750,000	2,750,000	0	1,000円×2,750人
准員入会金収入	50,000	50,000	0	1,000円×50人
③会費収入	313,560,000	321,854,400	△ 8,294,400	
正員会費収入	298,080,000	305,820,000	△ 7,740,000	7,200円×39,000人 10,800円×1,600団体
家族会費収入	7,560,000	7,920,000	△ 360,000	3,600円×2,100人
准員会費収入	5,760,000	5,954,400	△ 194,400	7,200円×800人
賛助会費収入	2,160,000	2,160,000	0	10,000円×216口
④事業収入	39,720,000	57,853,000	△ 18,133,000	
賞典収入	2,590,000	2,750,000	△ 160,000	
刊行物収入	25,700,000	42,413,000	△ 16,713,000	
監修収入	360,000	540,000	△ 180,000	30,000円×12月
印税収入	70,000	150,000	△ 80,000	
広告収入	11,000,000	12,000,000	△ 1,000,000	2,500,000円×4回他
⑤雑収入	12,227,000	13,134,000	△ 907,000	
雑収入	12,107,000	12,834,000	△ 727,000	
受取利息収入	120,000	300,000	△ 180,000	
事業活動収入計	375,107,000	404,141,400	△ 29,034,400	
2.事業活動支出				
①会員事業費支出	331,683,000	352,840,000	△ 21,157,000	
②刊行物事業費支出	31,687,000	49,217,000	△ 17,530,000	
③管理費支出	97,426,000	127,726,000	△ 30,300,000	
事業活動支出計	460,796,000	529,783,000	△ 68,987,000	
事業活動収支差額	△ 85,689,000	△ 125,641,600	39,952,600	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 特定資産取崩収入	55,000,000	105,000,000	△ 50,000,000	
会費(前納)積立資産 取崩収入	10,000,000	30,000,000	△ 20,000,000	
衛星積立資産 取崩収入	10,000,000	10,000,000	0	
会館建設積立資産 取崩収入	35,000,000	65,000,000	△ 30,000,000	
投資活動収入計	55,000,000	105,000,000	△ 50,000,000	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出	3,100,000	3,501,000	△ 401,000	
退職給付引当資産 取得支出	3,100,000	3,501,000	△ 401,000	
投資活動支出計	3,100,000	3,501,000	△ 401,000	
投資活動収支差額	51,900,000	101,499,000	△ 49,599,000	
Ⅲ 予備費支出	6,211,000	5,857,400	353,600	
当期収支差額	△ 40,000,000	△ 30,000,000	△ 10,000,000	
前期繰越収支差額	40,000,000	30,000,000	10,000,000	
次期繰越収支差額	0	0	0	

事業活動支出項目明細表

(単位:円)

科 目	会 員 事 務 費 支 出	刊 行 物 事 務 費 支 出	管 理 費 支 出	合 計	前 期 予 算 額	備 考
総 会 費 支 出			4,684,000	4,684,000	9,663,000	第1回総会
理 事 会 費 支 出			2,130,000	2,130,000	2,673,000	会議費
評 議 員 会 費 支 出			0	0	679,000	会議費
連 絡 会 費 支 出			550,000	550,000	1,230,000	会議費
地 方 本 部 費 支 出	20,540,000			20,540,000	21,000,000	各地方本部費
諸 給 与 支 出	67,785,000	7,185,000	40,661,000	115,631,000	115,690,000	事務局職員諸給与
賞 与 引 当 金 繰 入 支 出	4,534,000	479,000	2,714,000	7,727,000	7,800,000	事務局職員賞与引当
退 職 給 付 支 出	0	0	0	0	0	事務局職員用
事 務 消 耗 品 費 支 出	1,555,000	76,000	1,000,000	2,631,000	3,522,000	封筒、ファイル等
事 務 印 刷 費 支 出	358,000	120,000	876,000	1,354,000	3,818,000	規定、名簿、諸印刷等
通 信 費 支 出	2,640,000	454,000	1,900,000	4,994,000	5,744,000	郵便料、電話料等
旅 費 交 通 費 支 出	3,640,000	297,000	2,670,000	6,607,000	6,827,000	出張旅費等
福 利 厚 生 費 支 出	12,552,000	1,302,000	7,954,000	21,808,000	21,440,000	事務局職員社会保険等
図 書 費 支 出			325,000	325,000	248,000	書籍等
渉 外 費 支 出	0	0	300,000	300,000	1,230,000	業務打合等
貸 借 料 支 出	12,009,000	3,080,000	8,775,000	23,864,000	26,682,000	事務局借料等
光 熱 水 道 料 支 出	825,000	138,000	437,000	1,400,000	1,465,000	電気、水道、冷暖房等
修 理 費 支 出			1,000,000	1,000,000	2,000,000	什器補修等
租 税 公 課 支 出	11,000,000	2,400,000	2,600,000	16,000,000	16,402,000	消費税等
雑 支 出	121,000	0	5,886,000	6,007,000	6,403,000	他に属さない費用
レ ニ ュース 費 支 出	46,599,000			46,599,000	48,127,000	制作費、送料等
QSL 費 支 出	68,200,000			68,200,000	74,104,000	区分料、送料、封筒等
広 報 活 動 費 支 出	24,853,000	0		24,853,000	31,855,000	広報に関する費用
ARDF 費 支 出	1,080,000			1,080,000	1,080,000	ARDFに関する費用
賞 典 費 支 出	3,878,000			3,878,000	4,020,000	コンテスト、アワード用費用
諸 委 員 会 費 支 出	2,720,000			2,720,000	3,360,000	各種委員会
ク ラ ブ 費 支 出	590,000			590,000	774,000	登録台帳管理、助成金等
監 視 監 査 費 支 出	510,000			510,000	240,000	監視、監査に関する費用
刊 行 物 支 出		13,100,000		13,100,000	27,756,000	刊行物制作費
雑 損 失 支 出		0	0	0	1,500,000	
機 械 化 事 務 費 支 出	16,044,000	2,946,000	8,229,000	27,219,000	28,935,000	会員台帳、コンピュータ等
会 員 事 務 費 支 出	18,315,000			18,315,000	18,846,000	会員管理事務費
設 備 機 器 支 出	3,765,000			3,765,000	5,606,000	無線機器・測定器費用等
国 際 協 力 費 支 出	5,150,000			5,150,000	5,647,000	RⅢ等
選 挙 費 支 出			4,735,000	4,735,000	19,367,000	選挙の費用等
衛 星・研 究 開 発 支 出	2,420,000			2,420,000	3,940,000	衛星・研究開発費
貸 倒 引 当 金 繰 入 支 出		110,000		110,000	110,000	貸倒見積もり
合 計	331,683,000	31,687,000	97,426,000	460,796,000	529,783,000	

報告事項

(3)平成 24 年度事業計画

平成24年度事業計画

JARLは平成 23 年 11 月 1 日を期して、半世紀にわたる社団法人から一般社団法人へと法人組織の移行を完了しました。

当連盟を取り巻く環境の変化を踏まえて、安定的な法人運営につなげるために、引続き財政健全化とアマチュア無線の活性化を積極的に推進してまいります。

平成 24 年度の事業計画は、従来からの事業とアマチュア無線活動の一層の拡充をめざして、次のとおり事業を進めます。

1. アマチュア無線用周波数への混信妨害の防止

日本では既に 1 億 2 千万の無線局が使用されており、近年様々な新たな電波利用ニーズが進んでいるため、周波数が極めて逼迫しアマチュアバンドとの共用が求められてきています。このため他の無線利用システムの動向に注意し、アマチュア無線への混信妨害が発生することがない対応がはかれるように努めます。

また、アマチュアバンドの使用区別は、平成 21 年 3 月に改正されて 3 年を経過していますので、その後の運用の実態を考慮しながら区分見直しの可能性について検討します。

2. アマチュア無線活動の推進と電波環境のクリーン化

アマチュア無線活動の推進と情報の提供を推進していくため、次のとおり事業を推進し、併せて電波環境のクリーン化を目指します。

- (1) 地方本部、支部において、地域の特徴を生かした行事により一般の方々へアマチュア無線の普及と啓発に努めます。
- (2) JARL が開設する特別局や特別記念局の運用、アワード発行、コンテスト、ARDF 競技大会、アマチュア無線フェスティバルなどを実施し、アマチュア無線活動の活性化に努めます。
- (3) JARL NEWS および JARL Web、JARL メールマガジン、CQ ham radio 誌の「FROM JARL」によるアマチュア無線情報に関して、より充実した内容の提供に努めます。
- (4) アマチュア衛星など宇宙通信の促進については、運用中や打ち上げ計画中の小型衛星に対し、衛星に関する技術や情報の提供に協力します。
- (5) ARISS(国際宇宙ステーション上のアマチュア無線)プロジェクトの支援・援助をおこないます。また、ARISS 組織の理事会に IARU 加盟団体として引き続き代表を送り、このプロジェクトを推進するとともに、諸外国の宇宙通信計画にも積極的に協力します。
- (6) アマチュア衛星「ふじ 3 号(F0-29)」の運用情報を利用者に提供し、衛星通信の普及促進に努めます。

- (7) 電波環境のクリーン化に関しては、外国からの短波放送によるアマチュア無線への混信問題、インバータを使用した太陽光発電装置や LED 照明などの家庭用電子機器、通信機器などからのノイズ障害とともに、アマチュア無線が電子機器に与える電波障害についても新技術の実用化に注意を払い、関係機関と連携し適切な対応をはかります。
- (8) ガイダンス局の運用、各種広報手段を通じてアマチュアバンド使用区別の周知、法令の遵守を啓発します。
- (9) 2011 年 7 月に完全移行した地上デジタルテレビジョン放送に伴う対応受像機の普及や共同受信施設の改修によって、新しい形の電波障害が発生する懸念があり、受信環境クリーン協議会などと連携し、引き続き事例とその対策について情報収集をおこないます。
- (10) アマチュア無線関連団体(日本無線協会、JARL、JAIA など)と密接な連携を進め、アマチュア無線の普及促進と健全な発展のための制度の改善、電波利用秩序の維持などに努めます。

3. 会員の増強と会員サービスの推進

会員増強をはかっていくため、つぎのとおり会員サービスの推進を進めます。

- (1) 会員増強は、つぎの事項を重点に推進します。
 - ① 支部ごとの養成課程講習会開催の取り組みについては、地方本部、JARL(一般財団法人日本アマチュア無線振興協会)との連携のもとに積極的に実施し、新しいアマチュア無線家の育成に努力します。また、上級資格の取得についても、積極的に働きかけます。
 - ② (財)日本無線協会の本部とその支部(全国 10 カ所)、JARL および JAIA(日本アマチュア無線機器工業会)などの関連団体をとおして、初心者向け冊子やリーフレットなどを配布し、アマチュア無線の紹介と JARL の会員サービスの内容を紹介し、入会を促進します。
 - ③ 関連団体およびアマチュア無線専門誌の協力を得て、多くの方に入会を呼びかける会員増強キャンペーンを実施します。また、本年度もハムフェアの会場で入会キャンペーンをおこない、会員加入数の増加に努めます。
 - ④ JARL QSL ビューローへ送付されてくる QSL カードの中で、非会員あてに多量の QSL カードが届いている場合には、その非会員の方への入会を積極的に働きかけます。
- (2) 会員サービスの向上は、つぎの事項を重点に推進します。
 - ① 旅行割引やホテル宿泊割引制度など会員の特典となるサービスの拡充に努めます。
 - ② アンテナ第三者賠償責任保険(施設賠償責任保険)を継続し、安心してアマチュア無線を楽しんでいただけるよう努めます。
 - ③ アマチュア無線に関する各種申請書、その他の JARL 販売品などを事務局の

窓口や通信販売など様々な方法でお求めいただけるよう会員の利便性の向上に努めます。

(3) ICT(情報通信技術)を活用したサービスは、次のとおり推進します。

- ① インターネットを利用した会員サービスや情報提供の充実をはかります。
- ② JARL Web の内容拡充に努め、引き続きEメール転送サービス、JARL 販売品のオンライン販売、コンテストの電子ログ受付およびアワードの電子申請受付など、インターネット環境の整備に努めます。

(4) 刊行物等の事業は、次のとおり推進します。

- ① 平成 24 年度の刊行物事業については、アマチュア無線に関する各種申請書、その他の JARL 販売品などについて効果的な販売促進に努めます。
- ② 事務局の窓口や通信販売、ハムショップ等での販売、インターネットでの販売など、利便性の向上に努めます。

4. 非常災害時への態勢整備

大規模災害に対するアマチュア無線を活用した側面支援のあるべき姿を再検討し、災害に備えて次の対応をおこないます。

- (1) 非常災害時の対応に備えるため、臨時に貸し出す 430MHz 帯レピータ局装置と発動発電機の維持管理に努め、非常時の態勢を整備します。
- (2) 非常通信協議会、地方自治体、公共的機関および関連団体との連携を密にし、災害を想定した非常通信訓練を実施します。

5. 青少年へのアマチュア無線活動の支援と身体障がい者への援助・協力

(1) 青少年へのアマチュア無線活動への周知・支援については、地方本部、支部およびアマチュア無線関連団体が連携し、青少年への科学啓発イベントへの積極的な参加や協力をおこなうほか、つぎの事項を重点に推進します。

- ① 一定条件の小・中学校の社团局、JARL 登録クラブ(学校クラブ)の高等学校社团局への会費助成を引き続き実施し、将来の科学や情報技術などを担っていく人材育成への支援と、青少年のアマチュア無線活動への参加を促進します。
- ② 青少年が宇宙開発や通信技術への興味をとおして、アマチュア無線の楽しさに触れる機会を提供するため、ARISS スクールコンタクトへの積極的な支援・広報活動をおこないます。
- ③ アマチュア無線とスポーツの楽しさを合わせ持った ARDF 競技をとおして、青少年の電波科学への興味を促進するよう参加拡大をはかります。
- ④ 子供たちがアマチュア無線に対する興味を引くような、教育的な要素を含むパンフレットの制作と配布をおこないます。

(2) 身体障がい者のアマチュア無線活動を充実したものとするため、点字 JARL NEWS の発行、身体障がい者の団体等が開設する社团局への会費の助成をはか

り、運用上の障害を軽減するため積極的な援助と協力をおこないます。

6. 国際協力の推進

ITU(国際電気通信連合)、APT(アジア・太平洋電気通信共同体)および IARU(国際アマチュア無線連合)などとの連携を緊密にし、国際非常通信訓練へ参加するとともに、国際会議や競技大会などへの参加を通して友好親善に努めます。

以上のほか、新規入会と会員継続率の向上をめざして各種事業に取り組み、効果的な事業への体制整備と JARL 財政の改善・健全化への対応をはかります。また、事務局業務の合理化・効率化を積極的に進めます。

名誉会員名簿

(敬称略)

W I R U

Richard L. Baldwin

賛助会員名簿

(敬称略、順不同)

株式会社 J V C ケンウッド

八重洲無線株式会社

アイコム株式会社

株式会社エフティアイ

T S S 株式会社

C Q 出版株式会社

株式会社電波実験社

アルインコ株式会社

ミズホ通信

株式会社誠文堂新光社

第一電波工業株式会社

クリエート・デザイン株式会社

株式会社電波タイムス社

株式会社ヒロ電子

コメント株式会社

株式会社宛名商会本店

有限会社秀信堂

日本アマチュア無線機器工業会

株式会社ムラ広

有限会社フジ企画

株式会社キューシーキュー企画

クニメディア株式会社